

第七十九回帝國議會 米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會會議錄(速記)第十二回

付託議案
獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)
(第七五號)
明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案)(政府提出、貴族院送付)
(第七六號)

會議

昭和十七年二月七日(土曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三善 信房君

理事小林房之助君 理事岩瀨 亮君

理事松浦 伊平君 理事森田重次郎君

理事森 幸太郎君 理事前川 正一君

理事松本治一郎君

安倍 寛君

今成留之助君

岡田喜久治君

津崎 尙武君

高田 紘平君

東郷 實君

西方 利馬君

服部 崎市君

松尾 四郎君

山川頼三郎君

林 讓治君

森田 福市君

同月六日委員富吉榮二君、北勝太郎君、松田喜三郎君及古田喜三太君辭任ニ付其ノ補闕トシテ森田福市君、津崎尙武君、松尾四郎君及小林房之助君ヲ議定ニ於テ選定セリ

同月七日理事古田喜三太君ノ補闕トシテ小林房之助君理事ニ當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 三浦 一雄君

農林省總務局長 重政 誠之君
農林省農政局長 岸 良一君
農林省山林局長 井出 正孝君
農林省水產局長 平岡 梓君
馬政局長官 栗屋 仙吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案)(政府提出、貴族院送付)

○三善委員長 只今ヨリ會議ヲ開キマス——長野長廣君

○長野(長)委員 私人總務局長又ハ農政局長ト、ソレカラ大臣トカラ御答辯ヲ願ヒタ

イト思ヒマスガ、折柄大臣ハ貴族院ノ方ニ行カレテ居ルサウデスカラ、先ヅ政府委員ノ方カラ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

昨年ノ十月ニ國民勤勞報國協力令ニ基キマシテ農林次官カラ農業勞働力ノ調整ニ關スル依命通牒ヲ地方ニ向ツテ發セラレタ、

ソレニ續イテ依命通牒ヲ以テ農業勞働力調整ニ關スル農會ノ統制實施ノ件ナル通牒ヲ發セラレタト聞イテ居ルノデアリマスガ、

○重政政府委員 農業勞働力調整ニ關スル農會ノ統制實施ニ關スル件ト云フノデ、農林次官名ヲ以テ地方長官ニ通牒致シテ居リマス

○長野(長)委員 農政局長、總務局長ノ農業勞働力調整ニ關スル農會ノ統制實施ニ關スル件ト云フ通牒ニ付テハ如何デスカ

○重政政府委員 農林次官ノ依命通牒ニ續キマシテ、細目ノ事項ニ關スル通牒ヲ農政局長、總務局長名ヲ以テ地方長官ニ通牒致シテ居リマス

○長野(長)委員 私人其ノ内容ニ付テ少シク御尋ネラシタイト思ヒマスガ、先ヅ其ノ前提トシマシテ、御承知ノ如ク現下ニ於キマシテハ増産ノ目的ヲ十分ニ達スルコト、

及ビ各般ノ産業ニ付キマシテ統制ヲスルト云フコトニ付キマシテハ、相當ニ國民ニ對シテ刺戟ヲ與ヘル場合ガ多イノデアリマス、

殊ニ日本ノ思想ト云フモノヲ考ヘル時ニ、農民ノ思想、殊ニ土地ト農民ノ關係ニ於ケル思想ナルモノハ極メテ重大ナ意義ヲ有ス

ルモノト思ヒマス、ソコデ此ノ通牒ノ内容ヲ眺メテ見マス、相當深刻ニ考察シテ、

再檢討ヲスル必要ガアリハシナイカト存ズルノデアリマス、若シ私ノ此ノ感じノ爲ニ當局モ亦共鳴セラレル所ガアリマシタナラ

バ、或ハ之ニ加ヘ、或ハ或ルモノハ除クト云フヤウナ方法ニ依リマシテ萬遺憾ナキヲ

期スルト云フコトガ出來ルモノデアリマセウカ、又同時ニ左様ナ手續ヲ、直チニ左様

ナ場合ニ於テ實行シ得ルコトデアリマセウカ、ソレヲ先ヅ御伺ヒシテ置キマス

○重政政府委員 農政局長及總務局長ノ通牒ニ付キマシテ何カ誤解ヲ生ズルヤウナ所

ガアツタラドウスルカト云フ御話デアリマスガ、私共ト致シマシテハソレ程誤解ヲ生ズルヤウナ所ガアルトハ實ハ考ヘテ居リマ

セス、是ハ御指摘ニ依リマシテ多少トモサウ云フコトガアリマスレバ、或ハ只今御述ベノ通りノヤウナ方法ヲ以テ適宜其ノ誤解ヲ解クコトハ是ハ出來ルト考ヘマス

○長野(長)委員 ソレデハ其ノ通牒ノ中ニ於キマシテ道府縣農會又ハ郡農會共同作業統制規定例ト致シマシテ例示セラレテ居ル其ノ第三條ニ於キマシテ、稻ノ耕作ニ關スル共同作業ガ規定セラレテアルノデアリマス、念ノ爲ニ御伺ヒ致シマスルガ、此ノ共同事項ノ中ニ共同耕起及整地共同播種、共同苗代、共同田植、共同除草、共同收穫、共同脫穀、共同穀摺、更ニ九十ト相當ノ事項ヲ加ヘテ宜シイト云フ、彈力性ヲ付ケマシタ規定ガアルヤウデゴザイマスガ、是ハ

果シテサウデゴザイマセウカ、又同時ニ此ノ際ニ於テ其ノ作業ノ基地タル所ノ土地、總反別ヲ提供スベシトアリマスガ、事實其ノ通りデアリマセウカ

○重政政府委員 御指摘ニナリマシタ市町村農會共同統制規定例ト云フ其ノ第一條ニハ只今御讀ミニナリマシタヤウナ作業ニ付テノ主要ナル作業ニ付テ、而モ是ハ從來トモ團體方面ニ於キマシテ獎勵ヲシテ來マシタモノ、及ビ政府ニ於キマシテ先年來農具

ノ共同利用化、農具ノ能率ヲ高メルト云フヤウナ意味及ビ努力ノ不足對策トシテ獎勵ヲシテ參リマシタ實際ニ行ツテ居ルト思ハレルモノヲ例示ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ是ハ今度ノ共同作業ノ能率ヲ高メルト申シマス、共同作業ノ目的ヲ十分ニ擧ガラシメマスガ爲ニ、其ノ農會ヲ單位ニシテヤル場合ニ農會員ノ耕作ヲシテ居リマス反別ノ全體ニ付テ成ベク之ヲ施行致シタイ、斯ウ云フ考ヘヲ以テ只今御話ノヤウナ條項ヲ入レテ居ル譯デアリマス

○長野(長)委員 サウナリマス、假ニ之ニ掲ゲテアル此ノ、耕耘ト云フコトカラ收穫マデノ各事項ヲソレノ共同ニスルト云フコトニナツテ居リマス、假ニソレヲ一貫シテ全部ヲ行ツタト云フコトニナリマス、結局田ヲ耕スト云フコトカラ、最後ノ收穫ニ至ルマデノ事實上ニ於テハ全部共同作業デアル、斯ウ云フ意味ニナツテ來ルト思ヒマスガ、果シテ左様デアリマス、尙ホ、米或ハ麥デモ其ノ通りデアリマスガ、國家ガ之ヲ管理スルト云フコトニ相成リマス、事實上ニ於テハヤハリ調整マデ行キマス、販賣モ即チ政府ヘノ供出ト云ヒマス、是モ自ラ事實上ニ於テハ、一貫シテヤハリ其ノ一形態トシテ行ハレルコトガ普通ニナツテ來ルト思フノデアリマス、ソコデ御尋ネ申上ゲタイノハ、其ノ別々ノ事項ニハ掲ゲテアルケレドモ、事實ニ於テハ最初ノ田畑ノ耕起カラ最後ノ販賣ニ至ルマデ、全部ノ作業ヲ共同デナシ得ルト考ヘラレル譯デアリマスガ、ソレデ宜シウゴザイマセウカ

○重政政府委員 私ハ日本ノ農業經營ノ建前カラ致シマシテ、サウ云フコトヘ事實上

出來ナイト考ヘテ居リマス、現在多クノ共同作業ノ例ヲ見マシテモ、作業ノ全體ニ付テノ共同ヲヤツテ居ルト云フ例ハ殆ドナイト考ヘテ居リマス、殊ニ之ニ例示ヲ致シマシタノハ、御承知ノ通り、米麥作ニ致シマシテモ、此ノ例示ヲ致シテ居ル作業ト云フノガ非常ニ澤山ナ努力ヲ要スル作業デアツテ、比較的共同作業ニ適スルモノデアルカラ、茲ニ擧ゲタノデアリマシテ、又實際的ニモ斯ウ云フモノニ付テ行ハレテ居ル例ガ多イノデアリマス、然ラバ是ダケノ作業ニ依ツテ、米及ビ麥ノ收穫ガ出來ルカト言ヘバ決シテ出來ナイノデアリマス、是ハモウ御承知ノ通りト考ヘマス、我ガ國ノ農業經營ノ實體カラ申シマス、或ハ女子供、老人ノ手ヲ要スルモノガ澤山ニアルノデアリマス、例ヘテ申シマスレバ、或ハ水田ノ水ヲ落ストカ、或ハ灌漑水ニ付テノ簡單ナル作業ガ時々ニ應ジテ適當ニナサレナケレバナラストカ、或ハ肥料ノ施肥ニ付キマシテハ、作物ノ成育時期等ト見合ハセ、又多年其ノ耕地ヲ耕作ヲシテ居ル所ノ農業經營主ノ其ノ土壤ニ付テノ具體的知識ト肥料ト云フモノトノ關係ニ於テ、適當ニヤラナケレバナラスト云フヤウナ、色々之ニ擧ゲテ居リマス以外ノ作業ガアルノデアリマス、更ニ收穫ノ方面ニ付キマシテモ、或ハ包裝ニ入レテ之ヲラドウスルトカ、或ハ單純ナル脱穀ダケデナシニ、其ノ後ノ色々ノ作業ガアル、サウ云フモノヲ全部ヤラナケレバ米麥ノ收穫ト云フモノハ出來ナイノデアリマシテ、之ニ擧ゲテ居リマスモノハ比較的ニ時期ガ決ツテ居リ、サウシテ比較的ニ作業ノ共同ヲナシ易イモノニ付テ例示ヲシテ居ルノデアリマ

ス、吾々ノ考ヘデハ、サウ云フモノニ付テノ共同作業ヲスルト云フコト以外ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、又サウ云フコトハ出來ナイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○長野(長)委員 御尤モナ點モアルトハ思ヒマスガ、ソレ等ノ意味ノ規定ガ此處ニ能ク現ハレテ居リマス、誤解ハ生ジナイト思ヒマスガ、只今御説明ニナツタダケノ事項ヲ擧ゲテ見マシテモ、例ヘバ水ヲ落ストカ、或ハ灌漑ヲスルトカ云フコトハ主トシテ除草トカ、或ハ程度成長ニ伴フ作業デアリマシテ、除草ノ際ニ水ヲ落ス、除草ノ後デ水ヲ入レル、勿論其ノ他ニモ入レマスケレドモ、除草ニ伴フテアルコトガ多イノデアリマス、ソレカラ肥料ヲ與ヘル場合ノ水ノ加減ト云フ風デ、是ハ皆掲ゲラレテアル事項ト一體ノモノデアリマシテ、サウ簡單ニ是ダケヲ切離シテ考ヘルコトハ出來ナイノデアリマス、ソレハ之ニ入レテナイト云フヤウナ御議論ハ、或ル部分ハアリマセウケレドモ、全體ノ上カラ見ルト云フト、ヤハリ一貫作業ト見ルハナイカト思ヒマス

ソレカラ此ノ規定ノ中ニハ、會長或ハ團長ガ命ズル所ニ依ツテ皆動かナケレバナラヌ、斯ウアルノデアリマス、自然各個ノ勞働ト云フモノハドウシテモ團長或ハ會長ノ命令ニ依ツテ動イテ行ク、隨テ會長或ハ團長ガ經營主體ノ首腦者デアリマシテ、他ノ作業ニ從事スル者ハ勞働者デアリ、農業勞働ニ從事シテ居ルト云フコトニ此ノ規定カラ見ルト誤解ヲサレハセスカト思ヒマス、勿論ソノ御考ヘデヤツタノデアリマス、マイケレドモ、規定ダケデ見マストサウ以テ風ニ誤解スル處ガアリハセスカト思

フノデアリマス、是ハ如何デアリマセウ

○重政政府委員 只今御述べニナリマシタ、例ヘバ水ヲ落ストカ、施肥トカ云フコトハ共同除草ノ際ニドウトカ云フヤウナ御意見モアリマシタガ、是ハ色々關聯ヲ付ケテ御考ヘ戴ケバ、長野サンノヤウナ考ヘモ全然出來ナイトハ私ハ申シマセマス、是ハ實際ニ行ツテ居リマス共同作業ノ事例ニ徴シテ其ノ言葉ヲ用ヒタノデアリマス、實際ノ共同除草ト云フ此ノ共同作業ニ付キマシテハ御承知ノ通り、是ハ草ヲ取ル作業ヲ共同ニヤルト云フノガ實際ノ實例デアリマシテ、其ノ時ニ灌漑、排水ノ問題トカ、或ハ施肥ノ問題ト云フヤウナモノガ共同ニ實際行ハレテ居ルトハ私ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

尙ホ第二點ノ、會長ガ此ノ共同作業ヲ強制的ニナサシメルヤウナ誤解ヲ生ズルト云フ御懸念デアリマスガ、是ハ此ノ條文ヲ御覽ヲ戴キマス、サウデナイコトガ直チニ御分リニナルコトト思フノデアリマスガ、御承知ノヤウニ、共同作業ト云フノハ中々サウ簡單ニハ行ハレナイノデアリマシテ、一律ニ斯ウ云フコトヲ實施ヲシヨウト考ヘテモ中々出來ナイノデアリマス、自ラ其ノ地方々々ノ實情ニ即シテ、此ノ共同作業ト云フモノハ行ツテ行カナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、殊ニ作業ヲ強制ヲ致スト云フヤウナコトハ、中々是ハ實際問題トシテハ出來ナイノデアリマス、各ノ農家ガ共同作業ヲヤツテ、努力ノ不足ヲ補ハナケレバナラナイト云フコトヲ十分ニ認識シテ、成程サウヤラナケレバナラスト云フコトニナツテ初メテ共同作業ト云フモノガ實際ニ行ハレテ效果ヲ發揮致スノデアリマス、サウ

云フヤウナ關係カラ致シマシテ、是ハ決シテ其ノ共同作業ヲ農會長ガ強制スルト云フヤウナ趣旨デハ毛頭ナイノデアリマス、ソコニ前條ニ掲グル共同作業ノ中、會長ノ指定セル種目及ビ區域ト申シマスノハ、實情ニ應ジテ會長ガ、例ヘバ播種ニ付テノ共同作業ガ宜シイ、或ハ收穫ノ際ダケノ作業ガ此ノ地方ニハ適當デアル、或ハ農具ガ十分ニ揃ツテ居リマス爲ニ、是ハ共同耕地、整地マデモヤルト云フヤウニ、色々其ノ地方ノ實情ニ應ジマシテ、農具其ノ他ノ諸條件ノ整ツテ居ル場合ニ、ソレニ適合シタル種目ヲ町會長ガ指定シテ、例ヘバ整地ノ共同作業デアルトカ、或ハ除草デアルトカ云フモノヲ指定致シテ、而モソレハ農會ノ區域全體ニ付テ施行スルノデナクシテ、其ノ一部分ニ付テ施行シタ方ガ適當デアルト云フ場合ニハ、其ノ一部分ニ付テダケノ施行ヲヤル、是ハ專ラ其ノ地方ノ實情ニ應ジテ、其ノ共同作業ノ種目ナリ或ハ其ノ區域ト云フモノヲ農會長ガ指定ヲ致シテ、共同作業ヲヤルト云フ趣旨デアアルデアリマス、只今御懸念ニナリマシタヤウナ趣旨トハ全然違ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ點ハ御諒承ヲ願ヒタイト考ヘマス

○長野(長)委員 第六條及ビ第七條ニ於キマシテ、特ニ此ノ團長又ハ會長ガ指揮命令ヲスル、隨テ之ニ從事スル會員ハ其ノ指圖ニ從フベシト云フ規定ニナツテ居リマス、即チ此ノ規定ニ基イテ、會長又ハ團長ノ采配ニ依ツテ之ニ從ツテ動クト云フコトガ、即チ言葉ヲ換ヘテ言ヘバ規約ノ上ニ於テ一種ノ強制力ヲ發揮スルモノデアリマス、況ヤ第十二條ニ於キマシテ、第二條、第五條、第七條及ビ第九條ノ規定ニ違反シタル場合

ニハ、是レノ過怠金ヲ課スト云フコトニナツテ居リマス、此ノ過怠金ノコトニ付テハ後、御尋ね致シタイと思ヒマスガ、過怠金ヲ課スルト云フコトニナリマスルト、是ハ明カニ強制デハナイガ、強制ヲ具現シタモノデハアルマイカト考ヘルノデアリマス、殊ニ農民等ニ於キマシテハ、過怠金ハ法律上カラ言ヘバ罰金デアリマセスケレドモ、罰金ト同様ニ感ズルノデアリマスシ、又農民ニ取ツテハ其ノ金額ノ如キモ相當多額デアリマスカラ、斯ウナリマスト一層此ノ強制力ト云フモノハ、過怠金ニ依ツテ課セラレヤウナコトニ考ヘラレルノデアリマス、此ノ第二條、第三條ニ付テハモウ既ニ注文ノ上ニ現ハレテ居リスマカラ、故ラニ御尋ねヲ申上ゲマセス、確カニ是ハ指圖ニ從フベシトアリマスカラ、相當ニハ強制力ヲ持ツモノト思ヒマス、況ヤ之ニ從ハナイ者ハ過怠金ヲ課スト云フコトニナツテ居リマスカラ、是ハ相當強イ強制力ヲ持ツテ居ルト思ヒマスガ、是ハ如何デアリマスカ、尙ホ更ニ此ノ作業ノ基礎ヲハツキ致シマシテ、其ノ一部落ニ六十町歩アルトスラバ、其ノ六十町歩ノ殆ド全部ガ共同作業ニ擧ゲラレルノデアリマス、サウシテ置イテ今度ハ其ノ指圖ニ違背シタル者ニ付テハ過怠金ヲ課ス、斯ウヤツテカツチリトモウ首尾共ニ抑ヘテシマツテ居ルノデアリマス、斯ウナリマストヤハリ私ハ相當強制力ヲ有スルコトニ相成ルト共ニ、共同作業ノ域ヲ越エルコトニ事實上ナリハシナイカト思フ、私ハ實際上農民心理ニ稽ヘマシテ、少シ共同作業カラ足ヲ踏出スコトニナル虞ハナイダラウカト思ヒマスガ、此ノ實際問題ヲ併セテ御答ヘ願ヒタイと思ヒマス

○重政政府委員 此ノ共同作業ヲ農會ガ主體ニナツテ考ヘルト云フコトニ付キマシテハ、先年御協賛ヲ得マシタ農會ノ統制ニ關スル權能ニ從ツテ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ此ノ共同作業ヲ行ヒマスコトニ付キマシテハ、農會ノ總會又ハ總代會ノ決議ヲ經ナケレバ、農會トシテハ斯ウ云フコトハ行ヘナイノデアリマス、農會ノ會員ノ大多數ノ者ガ、是ハ時局柄努力ノ不足ニ對應スル爲ニ、共同作業ヲヤツタガ宜シイト云フコトデアレバ、其ノ農會員ノ中ノ一、二ノ者ガ反對ヲ致シマシモ、是ハ全體ノ爲ニハ斯ウ云フ統制ヲ行ハザルヲ得ナイ次第デアリマス、其ノ限度ニ於テハ只今御話ノヤウナ強制ト云フヤウナ部分モズルコトハアルノデアリマス、是ハサウ云フコトデナケレバ、實際ノ共同作業ト云フモノハ行ハレナイト考ヘルノデアリマス、併シナガラ根本ノ問題ト致シマシテ、作業ヲ強制スルト云フヤウナコトハ、共同作業ヲヤル者ガ能ク理解ヲシナケレバ、其ノ能率ガ上ラスト云フコトハ、是ハ申上ゲルマデモナイコトデアアルノデアリマス、隨ヒマシテ私ハ運用上ニ於キマシテハ、恐ラクサウ云フコトデナシニ農會員全員ガ贊成ヲ致シテ、其ノ地方ニ適合シタル作業ニ付テ行フコトト考ヘルノデアリマス、建前ト致シマシテハ何處マデモ此ノ共同作業ト云フモノハ自主的ノ統制デアアルノデアリマス、サウ云フ事例ハ他ニモ澤山アルノデアリマス、殊ニ最近デハ皆サン方ノ方カラモ此ノ耕地ノ分合等ニ付テモ、之ヲ強制的ニヤツタラドウカト云フヤウナ御意見ヲ屬、私ハ耳ニ致シ、又農村側カラノ陳情其ノ他ニ於キマシテモ、サウ云フコトヲ耳ニ致スノデアリマスガ、是ハ私個人ノ意見トシテ

ハ、サウ云フヤウナ根本ノ土地ノ所有ノ問題ニ關係スルヤウナコトハ、輕々ニヤルベキデナイト考ヘマシテ、實ハ私ハ斷乎トシテ今日マデ反對ヲシテ參ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、是ハ話合ニ依ツテ十分理解ヲセシメタルベキコトデアルト云フヤウナ行キ方ヲ、私ハ致シテ居ルノデアリマス、議會ニ於テモ其ノ交換分合ニ付テハ、獎勵施設デアルト云フ建前ヲ以テ、若干ノ助成金ノ御協賛モ仰イデ居ルト云フ次第デアリマスノデ、此ノ問題ニ付キマシテモ何處マデモ是ハ自主的ノ統制デアアル、ソレヲ農會ニヤラス、其ノ農會ガヤルニ付テハ農會長ノ專權ニハ出來ナイノデアリマス、是ハ會員ノ總會ニ於テ決定スル、或ハ總代會ニ於テ決定ヲシナケレバ、會長ハソレヲ自由ニハ出來ナイ、斯ウ云フ建前ニナツテ居ルノデアリマスカラ、御諒承ヲ願ヒタイト考ヘマス

○長野(長)委員 只今一事例トシテ交換分合ノコトガ出マシタガ、既ニ是一ツ捉ヘマシテモ相當問題ト思ハレルノデアリマス、ソレハ或ル部落ノ農民ガ他ノ部落ニ土地ヲ持ツテ居ル、斯ウ云フ場合ニハ實際上共同作業ヲヤルト云フコトハ中々困難デアリマス、ソコデ是ハ自ラ他ノ部落ニアル農場ヲ自分ノ部落ノ方ニ移シテ來ル、詰リ交換ヲスル、他ノ部落ノモノト交換ヲシタナラバ非常ニヤリ易イ、又其ノ間ニ於テ分合モ併セ行フナラバヤリ易イノデアリマス、所ガ茲ニ過怠金ノ問題ヤ或ハ會長若シクハ團長ノ命令ト云フヤウナコトニ依ツテ、此ノ共同作業ノ運営ガ行ハレルコトニナリマス、自ラ一種ノ強制力ト云フモノガ、其ノ過怠金其ノ他ヨリ現ハレテ來ル、強制力ト云フ

モノデ本人ノ意見ニ反シテ已ムヲ得ズ其ノ交換ノ分合ヲ實現スルト云フ結果ヲ誘致スルノデハナイカト思フノデアリマス、隨テ此ノ規定ヲ以テ進ミマス、農民ニ對シテ土地ノ私有權或ハ土地ノ小作權等權利ノ上ニ一ツノ不安ヲ起サシメ、又少クモ其ノ間ニ不平ヲ起サシメ、是ガ不知不識ノ間ニ増産計畫ノ上ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フ憂ヒモアリハシナイカト思ハレルノデアリマス、此ノ點ハ如何デゴザイマセウカ

○重政政府委員 私ハ只今交換分合ニ付テノ私ノ所見ヲ申上ゲタノデアリマスガ、實際ノ實情カラ致シマス、適當ニ交換分合ガ行ハレルト云フコトハ、増産ノ能率ノ上ニ於テ非常ニ望マシイコトデアアル、斯ウ云フ御意見ガ非常ニ多イノデアリマス、私ハサウデアラウト思フノデアリマスガ、併シ根本ノ土地所有ノ問題ニ觸レルコトヲ強制ニ依ツテヤルト云フコトハ面白クナイト云フコトデ、其ノ點ハ助成施設ニ依ツテ現在農林省ガ實行致シテ居ル、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、所ガ只ノ今御話ノ出タ小作ヲシテ居ルト云フヤウナ場合ニ、其ノ者ノ意見ニ反シテ共同作業ガ行ハレルト云フコトハ、増産ニ支障ガアリハシナイカト云フ御懸念デアリマスガ、私ハ恐ラクサウ云フコトハナイト思フノデアリマス、共同作業ガ或ル一定ノ地區内ニ於テ行ハレマス場合ニ、ソレニ十分理解ヲ致セバ、私ハ直チニ參加ヲシタ方ガ相互ニ努力ノ節約ニナツテ宜シイコトニナルト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、ソレヲ強ヒテ反對ヲスルコトハ、是ハ何カヤハリ相當ナ事情ガナケレバナラスト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ具體的ナ問題モアリ、事情

ノアルヤウナ所ニ付テハ、此ノ共同作業ヲ其ノ地區内ニ行フト云フコト自體ニ付テ餘程考ヘナケレバ、私ハ能率ハ上ラナイト思フノデアリマス、是ハ當ニ出小作等ノ場合ノミデハナイノデアリマス、サウ云フモノノナイ場合ニ於キマシテモ、先程カラ申上ゲマス通りニ、作業ヲ強制的ニヤラスト云フコトハ、能ク理解ヲセシメナケレバ能率ガ上ラスト云フコトニナルト思フノデアリマスカラ、其ノ問題ハ運用上ニ於キマシテハ十分ニ考慮ヲ致シテ施行シナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○長野(長)委員 此ノ問題ニ付キマシテハ、政府委員ニ於テモ運用上其ノ他ノ注意スル必要ガアルト云フコトヲ御認メナノデアリマスガ、私ハ此ノ交換分合ト云フ問題ニ付テハ、規定ノ上ニ於テモ相當考慮ヲサレル必要ガアリハシナイカト思ヒマス、ケレドモソレハ又別ノ機會トシマシテ、次ニ勞賃ノ決定ノ件デアリマスガ、此ノ規定ニ依リマス勞賃ノ決定ハ會長ニ於テスルト云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、固ヨリ是ハ別ニ農業勞賃ノ公定ト云フヤウナコトモアルノデアリマシテ、其ノ場合ニ於テハ別ニ會長ガ出テ彼此レト手ヲ加ヘル必要ハナイト思ヒマス、所ガ此ノ勞賃ノ支拂ト云フコトニ付テハ是亦相當考慮シテ見ル必要ガアルト思フノデアリマス、ソレハ茲ニ五反作ツテ居ル農家ガアル、其ノ自家勞力ハ五反作ツテ尙ホ餘リアリト云フ場合ガアリマシテ、他ニ三町作ツテ勞力ニ不足シテ居ルト云フ者ガアル場合ニ於テハ、自ラ其ノ餘剩ノ勞力ハ他ノ勞力乏シキ面積ハハミ込メ行ク——共同作業デ他ノ土地ノ上ニ勞賃ヲ得ル譯デアリマス、隨テ從來ハ或

ハ病氣トカ其ノ他ノ事情ニ依リマシテ、耕作ニ勞力ノ足りナイ場合ニ於テハ、隣保相助ノ美風ニ依リマシテ、勞賃ヲ要求セズシテ皆ガ共同シテ其ノ家ヲ扶ケテ居ル、デアルガ故ニ病氣其ノ他不測ノ事情其ノ他已ムヲ得ザル事情ノ爲ニ勞力ガ不足シマシテモ、是ガ爲ニハ別ニ勞賃ヲ支拂ハズシテ、兎ニ角經營ガ行ヒ得ラレタ譯デアリマス、所ガ今回此ノ規定ニナリマス、自ラ勞賃ヲ支拂ハナクテハナラズ、殊ニ手ニ餘ル程相當ノ面積ヲ抱ヘテ居リマスモノニ付キマシテハ、其ノ度合ト云フモノガ一層ヒドクナツテ來ル譯デアリマス、是ニ於テ小面積ヲ經營シテ居ル者ハ、餘剩勞力ヲ他ノ大面積ヲ經營シテ勞力ノ不足スルモノニ向ツテ伸ベテ行クト云フ意味ニ於テ、茲ニ從來ノ經營狀態ト違ツタコトガ現ハレテ來ル、五反作ツテ居ル者ガ三反ニ減ジテ、其ノ二反歩ニ要セシ勞力ヲ他ノ人ノ農地ニ提供スルコトニ依ツテ、耕作面積ハ縮小シナガラ他ノ大ナル面積ヨリ勞賃トシテ所得ヲ得ルト云フコトニ相成ル譯デアリマスカラ、自ラ所有權ノ内容ニ於テ非常ナ混亂ヲ來シハセスカト考ヘラレルノデアリマス、是ガ一ツデアリマス

今一ツハ大面積ノモノヲ經營セズニ半減シテ置イテ、其ノ半減シタ爲ニ餘ツテ來ル所ノ餘剩勞力ト云フモノヲ、他人ノ土地ノ上デ働クト云フコトニシタナラバ宜イ譯デアリマスカラ、茲ニ小作爭議ナドノ激シカタ地方ニ於キマシテハ、日ヲ逐ウテ巧妙ナ方法トシテ、左様ナコトガ行ハレル處ガアリハシナイカ、サウナリマス自ラ土地所有權ニ對スル觀念ガ混亂ヲシテ來ル處ガアル、ソレハ運用ニ依ツテドウ斯ウト云フ

御話ガアルカモ知レマセステレドモ、中是ハ如何ニ運用致シマシテモ、其ノ心配ト云フモノハ、又其ノ實際的ノ苦痛ト云フモノハ比較的大面積ヲ包容シテ勞力ニ乏シキ者ニ取ツテハ相當ヒドクナイカト考ヘラレルノデアリマス、自ラココニ土地所有權ニ對スル觀念ニ動キガ出來、土地ト農民ガ離レルト思フ、之ニ付テ御意見ヲ御伺ヒ致シマス

○重政政府委員 私ハ只今長野サンノ例ニ依ツテ御説明ニナリマシタヤウナコトハ全然ナイト考ヘテ居リマス、自分ノ經營致シテ居ル面積ヲ減少シテ、自分ノ田圃デ耕作ヲヤラズニ、其ノ勞力ヲ人ノ田圃ニ持ツテ行ツテ耕作ヲスルト云フヤウナコトハ、私ハ恐ラク全然ナイト考ヘルノデアリマス、御承知ノ通り農村ノ實情ニ於キマシテハ、算盤ハ外シテ土地ハ自分ノモノニシタイト云フノガ農民ノ心理デアリ、是ガ我が國ノ農村ガ磐石ノ如ク強イ所以デアルト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、唯私ガ都市近郊ノ農村ニ於テ經營面積ヲ減ジテ行ク處ガアルト云フコトヲ是認致シマスノハ、サウ云フ場合デナクシテ、他ノ軍需工場其ノ他勞賃ノ好イ方面ニ向ツテ行ク、斯ウ云フ實例ガ今日マデアツタ、其ノ點ニ付キマシテハ私ハ經營面積ヲ縮小スル傾キガアルト云フコトヲ是認致スノデアリマスガ、同ジ米ヲ作り、麥ヲ作ルノニ、他人ノ土地デ作ツタ方ガ算盤ガ好イト云フ風ナ考ヘハ絕對ニ起ラナイト私ハ考ヘルノデアリマス、殊ニ此ノ共同作業ト云フモノハ、先程來申上ゲマス通りニ、部分的共同作業デアリマス關係上、サウ云フ自分ノ耕作面積ヲ減ジテ、他人ノ耕作地ニ於テ働イテ勞賃ヲ取ルト云フヤウ

ナコトハ恐ラク算盤ニモ私ハ乘ラスコトト考ヘルノデアリマスカラ、只今御設例ノヤウナ虞ハ全然ナコトト考ヘマス

尙ホ小作爭議ニ付テノ御話ガアツタノデアリマスルガ、私ハ是ガ爲ニ小作爭議ヲ生ズル等ノ虞ハ全然ナコトト考ヘルノデアリマス、此ノ勞賃ノ精算ニ付キマシデハ、共同除草デアルトカ、或ハ脱穀ノ共同作業ト云フヤウナツノ共同作業ニ付テ、勞賃ノ精算ヲ致シテ支拂ツテ居ルノガ現ニ行ハレテ居ル農村ノ實情デアリマス、吾々モ將來ニ於テモサウ云フコトヲ期待ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ從來ハ農村ノ隣保共助ノ精神ニ依ツテ經營面積ノ多イ者ガ勞力ノ助ケヲ願ツテ居ツタノガ、共同作業ト云フコトニナルトサウ云フコトガ出來ナクナルト云フ御懸念デアリマスガ、是ハ私ハ從來通りニサウ云フヤウナ助ケヲ願フ者ハ願フト云フコトニナルコトト考ヘルノデアリマシテ、絕對ニ斯ウ云フコトハ罷リナラスト云フ考ヘハ毛頭持ツテ居リマセヌ

○長野(長)委員 私ノ御尋ネヲ私ノ考ヘル通り十分ニ御聽キ戴カナカツタヤウデ自然御答ヘガ逸脱シタヤウデアリマスガ、ソレハ人ノ土地ヲ耕シニ行クト云フノデアアリマセヌ、此處デ申シマスノハ、自分ノ田ガ狭イ場合、自分ノ田デ働ク勞力ハ餘ルノダカラ、其ノ場合ニハ共同作業デ他ニ働キニ出マスカラ、自然自分ノ田以外ノ所デ働イタ勞賃マデ入ル譯デアリマス、假ニ五反ノ場合ト三町ノ場合ト比較シテ其ノ二ツダケデ考ヘテ見ルト、サウ云ツタ事例ニナルダラウト思ヒマス、外ノ方カラ貰フ勞賃ト云フモノハ、他ノ田ノ上デ働イタ勞賃ヲ獲得スル譯デゴザイマスカラ——サウデゴザ

イマセウ、其ノ意味デゴザイマス、サウナルト面積ヲ多ク持ツテ居ツテ勞動力ノ少クナツタ家庭——病氣其ノ他色々アリマセウ、或ハ小地主デアツテ、自分デ耕作シテ居ルト云フヤウナ場合モアリマセウ、サウ云フ人々ニ取ツテハ自然只今私ガ申上ダグヤウナ現象ガ起リハシナイカ、假令自分ハ狭イ面積デアツテモ、他ノ土地ノ上デ働イテサウシテ決算ノ上デ勞賃ヲ他ノ土地ノ上ノ所得カラ貰フカラ、何モ自分デ澤山土地ヲ持タナクテモ宜イ譯デス、其ノ關係ヲ申シテ居ルノデス

○重政政府委員 言葉ヲ返スヤウデ洵ニ恐縮デアリマスガ、只今ノ御話デハ、農村ニ於テ勞力ガ餘ツタ場合ニ、其ノ土地ヲ耕スヨリ外ハ勞力ノ使ヒヤウガナイト云フヤウナ場合ノミヲ御想定ニナルコトハ私如何カト思フノデアリマス、御承知ノ通り今日ニ於キマシテモ、恐ラク餘剩勞力ヲ農業方面ノ勞働ニ使フヨリカ、工業方面ニ使ツタ方が個人ノ收入ハ多イト考ヘルノデアリマス、勿論重工業方面ニ對シテモ農村トシテハ相當ノ勞力ヲ提供致サナケレバナリマセヌガ、併シナガラ今日ノ時局ニ於キマシテハ、食糧ノ増産確保ト云フコトガ根本ノ基本條件デアルト云フ建前ニ於テ、成ベク農村ニ此ノ勞力ヲ留メタイ、食糧ヲ増産確保致スニ必要ナル程度ノ勞力ハ農村ニ確保シタイト云フ建前ニ於テ、色々施策ヲ政府ハ行ツテ參ツテ居ルヤウナ情勢デアリマス、サウ云ウ情勢デアリマスカラ、只今御述べニナリマシタヤウニ、五反歩ヲ經營シテ居ル者ガ之ヲ三反歩ニ減シテ、サウシテ其ノ餘剩ノ勞力ハ他人ノ農業ノ經營ニ提供シテ賃金收入ヲ得ル、斯ウ云フ建前ニハ私ハ實情上ナラ

ナイコトト考ヘテ居ルノデアリマス

○長野(長)委員 其ノ點ヘ、私ノ見解ノ相違デアリマスシ、何レ農林大臣ノ御意見モ承リタイト思ヒマスカラ、之ハ一應是デ止シマス、次ニ勞賃ヲ一律ニ支拂フコトニナリマス、從來病氣トカ、出征遺家族ノ家庭ニ對シテハ、勞賃ヲ取ラナイデ奉仕ノ隣保相助ノ建前ニ依ツテヤツテ居タノデアリマス、所ガ此ノ條文ヲ見マスルト、サウ云ツタ規定ハナイノデスガ、此ノ點ドウ云フ風ニナリマスカ

○重政政府委員 之ニ依ツテ隣保相助ノ美風ヲ破壊スルト云フヤウナ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、先程モ申上ダグマシタヤウニ、此ノ共同作業ハ實際問題トシテハ部分的ノ共同作業ニ多クナルノデアリマスカラ、御懸念ノヤウナコトニハナラヌト考ヘテ居リマス

○長野(長)委員 サウナラヌト御考ヘニナルノハアナタノ御主觀デスケレドモ、實際問題トシテ、一番ノ働キ手ガ居ナイト云フコトハ、出征遺家族ノ家庭ニ取ツテハ、農業ノニハ致命傷デス、ソコデ從來ハ女モ子供モ皆集マツテ、蠶カラ稻作カラ凡ユルコトヲオ手傳ヲシテ居ル、サウシテ假令酒一杯デモ貰ハナイノデアリマス、皆ガ手辨當デ行ツテ働ク、サウシテ或ハ又或家ノ家族ノ中堅ノ者ガ病氣ニ罹ル場合ナドモ賃銀下コロデヤアリマセヌ、ソレコソ田畑ノ經營以外ノコトマデソレノ勞力ヲ提供シテヤツテ居ル、此ノ物デ超越シタ精神コソ我ガ國ノ日本精神ノ一ツノ現レデアリマス、而モソレガ又日本農民精神デアリマス、此ノ點ハ私ハ斯様ナ規定ヲ御作リニナル場合ニハ最モ考ヘナクチャナラヌコトデアルト思フ、

是ハ逆モ運用位ノ問題デハナイ、必ズ私ハ一ヶ條ヲ設ケテ、サウシテ出征遺家族竝ニ其ノ他經營上ニ重大ナ困難ニ逢着シタル者ニ對シテハ斯ウノスルト云フ規定ガ其ノ中ニアリマセヌト、非常ナ、誤解ヲ招グ、況ヤ一方ニ過意金ト云フ一ツノ鐵槌ガ下ツテ居ルノデスカラ、一層此ノ感ヲ深クスル、ソコデ私ハ之ニ付テ一言加ヘテ置キタイト思ヒマスルガ、我ガ農村ハ我等ノ御先祖——祖神デアルト確信シテ居ル氏神様ノ前ニ、一家團圓ノ姿ヲ描イテ居ルノガ、是ガ私ハ日本ノ家族的生活ト云フモノヲ基調トシタ美風デアルト思ヒマス、此ノ氏神ヲ中心トスル生活ノ中カラ生レ出ルモノハ賃金デハアリマセヌ、報酬デハアリマセヌ、其ノ一切ヲ超越シ、物慾ノ一切ヲ超越致シマシタル所ノ精神即チ農民道德ノ真髓デハナイカト思フノデゴザイマス、ソコデ、此ノ規定ノ全部ヲズツト見渡シテ見マスルト、是等ノ點ニ觸レタ規定ガ一ツモナイ、私ヲシテ言ハシメタナラバ、第一條ニソレヲ謳ハナケレバイカスト思フ、ソレヲ謳ツテ、決シテ其ノ間ニ疑ヒヲ挿ミ、疑懼ノ念ヲ挿ムコトノナイヤウニ、此ノ中ニチャント決メテ置クコトガ、是ガ私ハ全體ノ誤解ヲ招カナイコトニナル大事ナ問題デアルト思ヒマス、寧ろ私ハ斯ウ云ツタ規程ノ生命ハソコニアルノデアリイカ、斯様ニマデ考ヘルノデアリマス、ソレデ土地ノ上ニ於キマスル所ノ生産統制ト云フコトニナリマスルト、是ハ御承知ノ通り、失禮デハゴザイマスケレドモ、一應ハ順序トシテ申上ダケレバナリマセヌ、是ハ一國思想ノ根柢ニ突入シタ制度ノ革新トモ思ハレルノデゴザイマス、デアリマスカラ必ズ私ハ此ノ規定ノ中ニハ日本精神、日

本ノ家族の生活、日本ノ鄉村即チ農村ノ思想生活、是ガ十分ニ打込マレテハツキリシテ居リマスナラバ、何ヲ持つテ來テ眞似シテモ私ハ差支ヘナイと思ヒマス、良イコトガアレバドン／＼採ツテ宜イ、併シ日本ノ國體、日本ノ國民精神、日本ノ鄉村思想、日本ノ家族生活、之ニ懸離レタガ如キ感じヲ抱クヤウナ規定ヲ此ノ農村ノ生産統制ノ中ニ加ヘルト云フコトハ、恐ルベキ誤解ヲ招キ、隨テソレハ直チニ生産ノ上ニ影響スルコトと思フノデアリマス、ソコデ此ノ日本ノ家族生活、日本ノ國民思想、日本ノ農民道德、物ヲ超越シタ農民ノ道德思想ヲ基調トスル條規之ヲ此ノ何處カニハツキリサセル必要ガアルト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○重政政府委員 出征遺家族ノ農業經營ニ付キマシテ、現ニ色々地方デ其ノ農業經營ノ手助けヲ致シテ居リマスガ、ソレ等ノモノヲ全部此ノ賃金制度デヤラウト云フ考ヘハ毛頭持ツテ居リマセヌ、其ノ事ヲ書カナイト誤解ヲ生ズルデハナイカト云フ御話デアリマスガ、實ハサウ云フコトハ私ハ斯ウ云フ規定ニ書カナクモ當然ノコトデアルト考ヘテ居ルノデアリマス、色々御述べニナリマシタヤウナコトハ、吾々トシテハ當然ナコトデアルト考ヘテ居リマスノデ、此ノ共同作業ノ中心ニシテ、茲ニ日本精神、農民精神ト云フモノヲ謳フマデモナク、是ハ吾々ノヤツテ居リマス行政ノ總テヲ通ジテ、ソレハ根本ヲ成スモノデアルノデアリマスルカラ、取立デテ此ノ共同作業ノ問題ダケニ付テソレヲヤルト云フコト自體モ、是ハ餘程考究ヲ要スルノデハナイカトサヘ私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ問題ニ付テ

特ニサウ云フコトヲ言ハナケレバナラスト云フコトデアリマスレバ、是ハ一向サウ云フコトヲ言フコトニ付テ吾々異存ノアラウ筈ハナイノデアリマスガ、只今御述べニナリマシタヤウナ根本ノ精神ト云フモノハ、農業政策全體ヲ通ジ、國政全體ヲ通ジテ、ソレガ基本觀念ニナラナケレバナラナイコトデアリマスノデ、特ニ之ニ付テサウ云フコトヲ謳フト云フコトモドウカト考ヘマス、ガ如何ナモノデゴザイマスカネ

○長野(長)委員 ソレハ成程國政全般ニ付テハ無論考ヘナケレバナラストコトデセウ、一國ノ政治思想トカ何トカ大キイ問題モアリマセウケレドモ、此ノ問題ハ少クトモ日本ニ生ラウケテ居ル農民、日本ノ民命ノ根柢ヲ成シテ居ル所ノ六百萬戸ノ農民生活ノ根本ニ觸レテ、詰リ個人經營デヤツタモノヲ共同作業デヤル、共同作業ト云フケレドモ、只今申上ゲタヤウニ相當ノ制約モ行ハレテ居ルシ、相當ノ罰則ノヤウナコトモ加ハツテ居リマスルシ、是ハ事實ニ於テハ謂ハバ農業經營ノ強制ニモ近イモノデ共同經營ト認メラレ易イノデス、其ノ經營ノ内容ニ突入シタ問題デアリマス、而モ殆ド朝カラ晩マデサウ云ツタ軍人遺家族其ノ他ノ家庭ニ對シテハ、村民ハ自分ノ家ノ事ヨリモ大切ニ苦勞シテヤツテ居ル、其ノ内容ノ一ツ／＼ニ影響スル規定デアリマスカラ、ヤハリ是ハ加ヘテ置カレタ方ガ宜クハナイカト私ハ信ジマス

○重政政府委員 出征遺家族ノ手助けノ問題ニ付テハ、私ハ當然ノコトと思フノデアリマスケレドモ其ノ點ニ付テ特ニ書イテ置カヌト誤解ヲ生ズルト云フヤウナ御言葉デアリマスレバ、是ハ私其ノ問題ニ付テハ考

究ヲ致シテ宜シイノデハナイカト思フノデアリマスガ、先程ノ根本ノ問題ニ付キマシテハ、私ハ先程申上ゲタヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ問題ニ付テ特ニ書クト云フコトハ少シヲカシイノデヤナイカ、殊ニ強制ト申サレマスルケレドモ、是ハ自主的ノ統制デアリマシテ、何モ國ガ總テノ個人ガ反對ヲ致シテ居ルノヲ強制的ニヤラストカ何トカ云フコトデアリナイノデアリマシテ、村ヲ中心ニシテ共同生活ヲヤル、或ハ部落ヲ中心ニシテ生活ヲ致シテ居リマス者ハ、澤山ノ人ノ爲ニ自分ノ自由意思ヲ或ル程度ハ制限ヲセラレテモ、是ハ事柄ガ良イコトデアレバ已ムヲ得ナイノデハナイカト思フノデアリマシテ、總テノ問題ニ付テサウ云フ風ナヤリ方ガ行ハレテ居ルノデアリマシテ、此ノ問題ニ付テダケハモウ萬人ノ賛成ヲ得ナケレバヤツテハナラスト云フコトモ是ハ如何ナモノカト思フノデアリマシテ、度々申上ゲマスヤウニ、是ハ強制ト云ハレマスケレドモ、自主的ノ統制デアルノデアツテ、其ノ區域内ニ於ケル一二ノ者ガ反對ヲスルガ爲ニ、全般ノ者ガ賛成ヲシテ居ル良イコトガ出來スト云フヤウナコトガアツテハ、洵ニ時局柄食糧ノ増産確保ニ支障ヲ來スカラ困ルト云フノデ、斯ウ云フコトヲ考ヘタノデアリマスルカラ、其ノ點ハ一ツ十分ニ御諒承ヲ戴キタイト考ヘマス

○長野(長)委員 只今段々ノ御説明ヲ戴キマシタガ、中ニハ遺憾ナガラ今マデノ御説明ノミデハ私ハ安心ノ出來ナイ點ガアルノデアリマス、殊ニ此ノ全般ヲ通ジマシテ其ノ根本ノ指導原理ニ付テハ御間違ヒハナイデアラウケレドモ、色々ソコニ内容ニ依リマシテハ今後憂慮スベキ思想的影響ガ今制度

ヲ通ジテ農村以外カラ加ハツテ來ストモ限ラスノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテモ、尙ホ政府委員ノ御見解ニ付テ其ノ儘安心ノ出來ナイ點ガアリマスルノデ、此ノ重大ナ點ニ付キマシテハ農林大臣ノ御出席ヲ得マシタ時ニ於テ御尋ネテ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスルカラ、其ノ點ヲ留保致シマシテ、一應茲ニ私ノ質問ヲ措クコトニ致シマス

○三善委員長 前川正一君

○前川委員 先ヅ今ノ問題ニ關聯シマシテ一ツ御尋ネシタイト思ヒマス、總務局長ト長野君トノ話ノ間デ私達モ能ク分ラヌ點ガアルノデアリマスガ、實際今日ノ共同作業ヲ見マスルト、年齢ニ依ツテ賃銀ニ違ヒガアリマス、其ノ爲ニ年寄トカ子供ガ今マデハ田植ノ時ナドハ仕事ヲシテ居ツタノガ、現在共同作業ノ爲ニ仕事ガ出來ナクナツテ其ノ儘ハミ出サレテ居ル、一人前ノ働キノ出來ル人間ガ中心ニナツテ、サウシテ年寄ノ子供ガ事實上其ノ中ニ參加ガ出來ナイヤウナ地方ガアルノデアリマス、此ノ爲ニ農業ガ非常ニ遅レル、今年ノ不作ノ中ニモ多少私ハサウ云フコトノ影響ガアリハシナイカト思フ、事實上作業ガ遅レテ居リマス、サウ云フコトガ現實ノ今度ノ共同作業カラ生レテ來タ問題ノ一ツデアアル、ソレカラモウ一ツノ大キナ點ハ、家族ハ非常ニ少クテモ宜イ、土地サハ澤山持ツテ居レバ人ガ作ツテ呉レルノダ、サウシテ家ノ倅ハ都會ノ工場ヘ出シテ、家ノ一家族ガ一年間デ儲ケルヨリ、子供一人ノ月給ノ方ガ割ガ宜イ、ダカラ家ノ倅ハ表ヘ出シテ、後ハ村ノ人ニ田圃デ働イテ貰ハウ、金ヤ土地サヘ持つテ居レバヤツテ行ケルノダト云フヤウナ、土地

ト農民トガ遊離シテ、單ナル營利的ナ觀念ニ於テ農業經營ガ行ハレヨウトスル傾向ガ共同作業ガ生レテ來ト思ヒマス、是ハ個人ヲ中心ニ賃銀ヲ決定スルト云フニ點アルノダト思フ、特ニ年齡ノ相違ニ依ツテ賃銀ノ額ヲ變ヘル、是ハ其ノ地方デヤル勝手ナコトカモ知レマセヌケレドモ、現實ニヤツテ居リマス、サウ云フ點ニ今ノ共同作業ノ問題ニ對スル疑問ヲ生ンデ來テ居ルト思フ、今年ノ議會ニ於テ土地ト農民ヲ如何ニ結び付ケルカ、所謂民族ノ血液ト大地ガ如何ニ大事ナモノデアリカト云フコトハモツト議論サレテ宜イコトダト思フノデアリマスガ、サウ云フ大キナ傾向ニ對シテ逆行クカノ如キ狀態ガ共同作業カラ生レカケテ來タノデアリカトサヘ思ハレル懸念ガアルノデアリマス、ソコデ吾々ノ問題トスルコトハ、長野君モ言ハウトシテ言ハナカツタト思ヒマスガ、個人中心ノ共同作業デナクシテ、家族全體ヲ一單位トシテノ共同作業、斯ウ云フコトガ考ヘラレナイカドウカ、私ハ此ノ前モ御尋ネシタノデアリマスガ、答辯ガナカツタ、其ノ御決メノ中ニサウ云フヤウナ方法ヲ一ツ考究サレル必要ガアルノデアリカ、飽クマデモ一家族ト土地、ソレヲ結び付ケタモノヲ一部落デ共同化シテ行ク、計算ヲ共同化スルト云フコトガ惡イノデアリマス、給料ヲ對象ニシテ計算スルト、必ズソコニ營利的ノ觀念ガ農村ノ淳朴ヲ汚スノデアリマスカラ、成ベクサウデナイヤウニ、農村ニ殘サレタル美風ヲ少シデモ大キク強クスルト云フ行キ方ニ對シテ、動モスルト共同作業ノ政府ノ方針ガ地方ニ逆行シテ居ル形ガアルト考ヘルノデアリマスガ、家族ヲ一單位トシテヤラレルヤウナ共同作

業ノ御方針ヲ御考ヘニナル必要ガアルノデアリカ、ソレニハドウ云フヤウニサレタラ宜イカ、其ノ點ヲ承リタイト思ヒマス

○重政政府委員 只今御話ノヤウナ事例ガアルト致シマスレバ、是ハ餘程運用上ニ於テ吾々モ氣ヲ付ケナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、洵ニソレハ遺憾ナコトデアリマスノデ、ソレ等ノ點ニ付テハ十分ニ指導上注意ヲ致シタイト考ヘマス、尙ホ家族ヲ中心ニシテノ共同作業ト云フ御話デアリマスガ、私只今拜聴致シマシテ其ノ「アイデア」トシテハ、私個人ト致シマシテハ贊成ヲ致シタイヤウナ氣持ニナツテ居ルノデアリマスガ、唯家族中心ニナルト云フコトノ前ニ、私ハ共同作業ト云フモノガ、先程モ御話ノアリマシタヤウニ、全面的ニ之ヲ實行スルト云フコトガ農村ノ實體トシテハ非常ニ有利デアアル、實際問題トシテハ重要ナル作業デアリマスガ、部分的ナ共同作業デ今日マデ行ハレテ來タノガ實情デアリマス、之ヲ全面的ニヤラウトスル所ニ無理ガ出來テ來ル、農村ノ老人トカ子供トカノ勞力ト云フモノハ、實ハ我が國ノ農業經營ガ家族ノ勞力ヲ中心ニシテノ農業經營デアルト云フ實情カラ考ヘテ見テ、相當ニ大キナ役割ヲ果シテ居ルニ拘ラズ、之ヲ働手ヲ以テ總テ女子供ノ勞力ニ代ヘテ行クト云フ所ニ、非常ナ無理ガ出來テ來ルノデハナイカト思フノデアリマシテ、第一段ノ問題トシテハ、無理ナ共同經營ヲヤラセナイト云フコトデアラウト考ヘルノデアリマス、家族中心ノ共同經營ト云フコトガ實際問題トシテドウ云フコトニナルカト云フコトニ付テハ、實ハ私ハマダ研究ヲ致シテ居リマセスガ、其ノ問題ニ付キマシテハ十分ニ一ツ

研究ヲ致シテ見タイト考ヘマス

○前川委員 農業ト云フモノハ季節勞働ナノデアリマシテ、田植ヲスルニ時ハ小サイ子供マデ苗取ヲスルノデアリマス、ソレカラ脱穀ヲヤル時ニハ、小サイ子供モ年寄モ何カ家庭生活デナイ一面ニ於テノ仕事ガアルノデアリマス、ソレヲ賃金ニ依ツテ計算ヲシテ、何人カノ勞働力ヲ出スト云フコトニナリマス、除外サレテシマフノデアアル、ソレハイケナイ、ダカラ家族ヲ中心トシテデナシニ、一家族ヲ一單位トシテ、ソコニ年寄、子供ト云フモノノ賃金額ニ區別ヲ付ケナイ方法ヲ是非トモシタイト思フ、農村ハ今日ヤツタコトガ明日直グ出テ來ルノデアリノデアリマシテ、一日ノ勞働賃金ハ、直グモノヲ計ルヤウナコトニハ行カナイ、今年十五歳ノ子供ガ十年働ケバ二十五歳ニナリ、今年四十歳ノ人ハ十年シタラ五十歳ニナツテ駄目ニナル、長イ見透シデ考ヘマシテ、年齡ノ差ニ依ツテ賃銀ノ差額ガ出ルヤウナコトノナイヤウニシテ行キマスナラバ、家族ヲ一單位ニシテ其ノ人間ノ勞力ノ計算ガ出來テ來ルト思フ、サウ云フヤウナコトデ、所謂家族ノ一人ヲ中心トシテデナク、家族全部ヲ單位トシテヤツテ行ク共同作業ト云フモノガ考ヘラレルノデハナイカ、殊ニ共同作業ノ必要ナル時ハ勞力ノ少イ時ニ必要ニナルノデアリマス、皆ノ手ガ必要ナ時ニヤルノデアリマシテ、暇ナ時ニヤルノデハナイ、特ニ其ノ場合ニ遊ブ者ガ假令半人デモアツテハナラナイノデアリマスカラ、此ノ點ニ於テ共同作業ハ非常ニ勞力ヲ無理シテ來マシタガ爲ニ、机上デ考ヘルヨリハ、モツト困難ナル問題ガソコニ湧イテ來ルダラウト思フ、此ノ點ニ付テ御答

辯ガアレバ戴キマス

○重政政府委員 十分其ノ點ハ研究ヲ致シマス

○前川委員 ソレデハ水產局長ニ御尋ネ致シマス、過去五年位デ宜イノデアリマスガ、漁獲高ノ平均ハ一體ドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○平岡政府委員 今過去五箇年ノ數字ハ手許ニ持ツテ居リマセヌカラ、大體事變前ノ十五年度ノコトト本年ノコトヲ比較シテ申上ゲタイト思ヒマス、先刻申上ゲマシタヤウニ、水產ノ統計ト云フモノハハツキリ致シマセヌ、生産ニ致シマシテモ、此ノ間ノヤウニ石油ノ特配ガアツタリシテ非常ニ好轉シテ見タリ、或ハ防禦水面ノ問題トカ、燈火管制ノ問題デ、突發的ニ色々「マイナス」ニナツタリ致シマスカラ、統計ト云フモノハ吾々モ一生懸命苦心シテ作ラウト思ツテ居リマスガ、中々一定シテ居リマセヌ、此ノ點ニ付キマシテハ將來數字ガ又變ルカトモ存ジマスガ、只今ノ所大體昭和十七年ニハ重油ノ規正ナドノ重點主義ヲ取りマシテ、七億三千万貫獲得リ得ル豫定デゴザイマス、重油ノ重點主義ヲ取りマシタ結果、七千万貫位ハ生産ノ不足ヲ緩和出來ルダラウ、其ノ七億三千万貫ハ沿岸漁業トカ沖合遠洋漁業トカ、「トロール」、ソレカラ水產養殖ト兩方混ゼテ七億三千万貫デゴザイマシテ、食用ニナルモノ、肥料ニナルモノ兩方混ゼテノコトデアリマスガ、之ヲ食用ダケ切離シテ見マス、食用大體七七%即チ五億六千万貫ト云フ數字ガ出テ參ルノデゴザイマス、是ダケ口ニ入レルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス、併シ昭和十五年ナドニ比ベマス、尙ホ一億五千万貫餘ノ不足ヲ

生ズルコトニナツテ居リマスノデ、此ノ不足ニ付テドウ云フ對策ヲ講ジタラ宜イカト云フコトニ付キマシテハ、昨年第二豫備金ト節約ノ復活デ、大體三百三十四萬圓バカリノ支出ニ依リ十七年度ニ現ハス效果ヲ切取ツテ見マス、大體四千萬圓餘ニナルノデハナイカ、本年ハドウスルカト云フ、本年ノ豫算ハ大體御承知ノ第二豫備金ノ豫算ト同ジヤウナ項目デ豫算ヲ頂戴シマス、増産施設ヲ致シタノデアリマス、其ノ效果ハ大體二百八十萬圓カラ三百萬圓ノ増産ガ出來ルノデハナイカ、而モ昨年ノ第二豫備金ト本年ノ豫算トデ、水産應急施設トシテソレダケノ不足ヲ取返スコトガ出來ルノデハナイカト考ヘテ居リマス、ソレデ昨年ノ四千八百萬圓ト本年ノ二千八百萬圓ト云フモノハ、ドウシテ其ノ數字ガ出テ來ルカト申シマス、大體項目別ニ色々出シテゴザイマスガ、漁業轉換獎勵幾ラ、淺海ノ害敵驅除幾ラトカ數字ガ出テ居リマスガ、若シ御尋ネナラバ申上ゲテモ宜イノデアリマシガ、甚ダ此ノ數字ハハツキリシテ居リマセヌガ、一應其ノ程度デ御答ヘ致シマス

○前川委員 米麥ノ計畫増産ニ致シマシテモ、政府ハ七千万石獲ルト云ツテモ中々獲レナイ、獲レヌ時ニハ天候ガ惡イ、斯ウ言ツテ、オ終ヒニナルノデアリマスガ、之ヲヤル以上ハ、技術ノ點ダトカ、色々細カニ點ニマデ詳細ナル増産計畫ヲ樹テラレ、所ガ漁業ノ方ニ於テハ米麥ヲ作ルヨリカモツト危險性ガ多イノデハナイカ、其ノ場合ニ各項目ニ依ツテ、例ヘバ計畫生産實施ニ依ツテ幾ラ獲ル、沿岸ノ漁獲物ノ増産ヲヤツテ幾ラ、若シクハ淡水魚ノ増産ヲドウ持ツテ行ク、ソレデ幾ラ獲レト云フ、

ドノ項目ニ依ツテドノ程度増加スルカラ合計幾ラニナツタ、斯ウ云フヤウナ「ルーズ」ナ計算ノ仕方デナシニ、モツト的確ニ、米麥ヲ増産スルヨリ以上の確ニ計畫ヲ樹テナケレバナラヌノデハナイカト思フノデアリマス、尙ホ今御示シナリマシタコトデ大分分ツタノデゴザイマスガ、此ノ際計畫ヲ密ニスル意味ニ於キマシテ、各項目ニ付キマシテ、之ニ依ツテ幾ラ増産ガ出來ル、之ニ依ツテ幾ラ増産ガ出來ル、斯ウ云フ點ヲ數字ニ依ツテ御示シ願ヘレバ幸ヒト思ヒマス

○平岡政府委員 ソレデハ大體申上ゲマスガ、昭和十六年ノ施設デアツテ、本年度ニ效果ヲ現ハスモノハ、漁業ノ轉換獎勵ト云フモノデ大體二千二百八十萬圓獲レルノデハナイカ、ソレカラ魚巢ノ普及獎勵デ二百七十五萬圓、内灣ノ耕耘ト云フノデ六百五十五萬圓、淡水魚デ七百五十七萬圓、小形漁船ノ動力ノ瓦斯機關化トカ帆走化ト云フヤウナモノデ六百二十四萬圓、斯ウ云フヤウナモノノ合計ガ先程申上ゲマシタ四千八百萬圓ニナルノデアリマス、只今仰セノ通り漁業自體ノ計畫ハ農業ニ比ベテ尙ホ一層困難ダラウト思ヒマスガ、出來ルダケ精細ニヤツテ居ル積リデゴザイマシテ、例ヘバ漁船ノ瓦斯機關化ニ致シマシテモ、ドウシテ斯ウ云フ數字ガ出タカト云フ御尋ネデモ中々困難デゴザイマシテ、一艘ニ付テ普通ノ船ナラ此ノ位獲レルダラウ、併シ瓦斯、帆船船ニスレバ大體腰ダメデ七割位デハナイカ、六割位デハナイカト云フヤウナ推定ヨリ外ニ方法ガナイノデアリマシテ、一々細カク御檢討下サルト甚ダ危フヤノ點モ出テ參ルカト思ヒマスケレド

モ、サウ云フ風ニ基礎ハ可ナリ細カク檢討ヲ致シマシテ築キ上ゲタ數字デゴザイマス、昭和十七年度ハ同様ニ漁業ノ轉換獎勵金デ七百四十萬圓、魚巢普及獎勵デ三百四十萬圓、内灣耕耘デ二百九十七萬圓、ソレカラ淡水魚ノ増産、是ハ非常ニ今年ハ殖エマシテ千四百三十七萬圓ト云フヤウニシテ二千八百三十萬圓ト云フ數字ヲ生ミ出シタ譯デゴザイマス

○松本(治)委員 議事進行ニ付テ發言致シマス、獸醫師法ハ畜産ニ關スルコトデ腦腸ノ方ハ水産ニ關スルコトデ、國民ノ主要食糧ノ問題ヲ審議スルニ當ツテ、此ノ委員數デハドウカト思ヒマス、是ハ委員長ニ對スル不信ノ印シカ、ソレトモ委員諸君ノ不眞面目ノ爲カ、委員長ノ御見解ヲ聽クノデアリマス

○三善委員長 今議事進行ニ對シテノ御發言デアリマシタガ、本委員會ニ付託セラレテ居リマスル所ノ法案ハ、只今松本君ノ申サレタ通りデアリマス、ソコデ出來ル限り其ノ法案ニ限リテ質疑ヲナシテ戴キタイト思フノデアリマスガ、ヤハリ此ノ食糧問題ト云フノハ現下ノ重要ナ問題デモアリマスルシ、殊ニ水産ニ關係シタモノデアリマスカラ、出來ルナラバ委員各位ノ御希望ヲ満足セラレルヤウニシタイト云フ積リデ、委員ノ質問ヲ許シテ居リマス、併シナガラ長クナリマス、或ル程度ノ時間デ御勘辨ヲ願フコトニ致シテ居リマシテ、出來ル限り松本君ノ御意思ノ通り本法案ニ集中シテ審議致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松本(治)委員 私人質問ノ時間ヲ問フノデハアリマセス、斯ウ云フ重大ナ問題ヲ審議スルニ當ツテ、此ノ數デハドウカト思フ

ノデス、相當數ノ委員ガ出席サレマシテ、サウシテ質問サシテ貰ヒタイト斯ウ思フノデアリマス

○三善委員長 其ノ點ハ能ク分リマシタ、唯委員會ガ餘リ長クナリマシテ、ソレハ相當御疲レノコトデモアリマセウシ、サウ云フ關係デ出席ガ非常ニ惡イノデ、委員長ニ於テモ特ニ出席ヲ要求スルコトニ致シテ置キマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○松本(治)委員 午前ハ是デ打切ツテ貰ヒマシテ、午後相當數委員ガ集ツテカラ、委員會ヲ開イテ貰ヒタイト思ヒマス

○三善委員長 前川君ノ質疑ヲ了ヘマシタ上デ決定シタイト思ヒマス——前川君

○前川委員 極ク簡單ニヤリマスガ、今ノ數字ノ中デ淡水魚ニ重點ヲ置カレルコトハ非常ニ確實性ガアルト思フノデアリマス、淡水魚ノ増産ニ付キマシテ、モツト具體的ニ御伺ヒシタイト思ヒマス

○平岡政府委員 淡水魚ニ付キマシテハ、鯉ナドハ親魚ヲ養成致シマシテ、ソレカラ卵ヲ取ツテ色々育テテ參ル時ニ非常ニ複雑デゴザイマスガ……

○前川委員 餘リ詳シクナクテ結構デスカラ……

○平岡政府委員 昭和十六年ハ、詰リ昨年ノ十二月カラ今年ノ四月春マデニ四萬五千尾ノ親ヲ養ヒ、ソレカラ稚魚ノ放流ヲ致シマシテ、結局此ノ秋カラ明年ノ三月マデ四百八十萬圓ヲ増産致シタイ、是ハ鯉ニ付テデアリマス、詰リ昨年ノ十二月カラ今年ノ三月マデ親ヲ養ツテ、愈、ソレガ吾々ノ口ニ入リマスノハ九月カラ來年ノ春マデナノデアリマス、ソレハ四百八十萬圓増産ガ出來ルノデアリマス、ソレカラ公魚ニ付キマシ

テハ昨年ノ十二月カラ今年ノ四月マデ稚魚ノ放流ヲ致シマシテ、大體昨年ノガ此ノ一、二月頃カラ食ベラレマスカラ、ソレヲ今年ノ豫算ノモノト色々取り混ゼマシテ大體一千三百十萬貫増産サレルノデハナイカト考ヘマス、ソレガ十六年度デゴザイマスガ、十七年度ハ公魚ハ三千七十五萬貫ニナリマスカ、ソレカラ草魚ノ方が七十五萬貫、

是ハ三回ニ互ツテソレヲ育成致シマスカラ、七月頃カラ七十五萬貫、十二月頃買入レマスノハ、是ハ一々支那カラ持ツテ参リマスノデ——此ノ間ノ技師ガ上海トカ、香港トカ、アツチノ方ニ買ヒニ参リマシテ、其ノ持ツテ來タノヲ育テ居ルノデゴザイマスガ、ソレガ七十五萬貫獲レル、ソレカラ第二回ニハ百三十五萬貫、第三回ニハ百六十五萬貫デアリマス、是ハ豫算ハ草魚デアリマスガ、鱈魚ト云フモノモ宜シイト云フノデ支那カラ一緒ニ買ツテ参リマシテ、鱈魚ト草魚トソレダケノ數字ニナリマス、併シ持ツテ参ル中ニ一、二割ハ死シマシマツタリ何カシテ居リマスガ、大體ノ數ハ字斯ウナリマス

○前川委員 之ニ付テ少シ尋ネタイコトガアリマスガ、時間ガ來テ居ルカラ水産局長ニ對スル質問ハ是デ打切ツテ、次官及ビ食品局長ノ方ハ後廻シニシマス

○三善委員長 ソレデハ前川君ノ質疑ハマダ他ノ政府委員ニ對スルモノガアリマスガ、ソレハ留保致シマシテ、午後ハ本會議ガアリマスノデ、本會議散會後直チニ開クコトニ致シタイト思ヒマス、大體本會議ハ二時前ニ終ル豫定デアリマス、左様御承知ヲ願ツテ置キマス、午前はニテ休憩致シマス

午後零時十分休憩

午後二時三十分開議

○三善委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、此ノ際御諮リ致スコトガアリマス、理事ノ古田喜三太君ガ本委員ヲ辭任セラレマシタノデ、理事ノ補關選舉ヲ行ハネバナリマセヌ、是ハ先例ニ依リマシテ委員長ニ依ツテ指名スルニ御異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○三善委員長 ソレデハ御異議ナシト認メマシテ、委員長カラ指名致シマス、小林房之助君ヲ理事ニ御願ヒ致シタイト思ヒマス（拍手）ソレデハ小林君ガ理事ニオナリニナラレマシタ

質疑ヲ繼續致シマス、午前ニ留保セラレテ居リマシタ前川正一君ニ質疑ヲ許シマス——前川君

○前川委員 午前中水産方面ノ増産計畫ニ付テ御尋ネシタノデアリマスガ、生産ト配給ト消費、是ハ三ツガ完全ニ一元化シナケレバナラスト思ヒマスガ、配給ノ部面ニ付キマシテ、現在各地方ニ配給統制協會ナルモノガアルノデアリマス、此ノ配給統制協會ノ構成ハ、問屋ノ組合、小賣ノ組合或ハ市場、色々ナモノガアルノデアリマスルガ、大體原則トシテハ、配給統制協會ノ構成分子ハ如何ナル部面ノモノヲモ入レルト云フコトニナツテ居ルノデアリマセウカ、是ガ地方ニ依リマシテハツキリシテ居ナイ點ガアルト思フノデアリマス、隨テ其ノ爲ニ活動ガ非常ニ不活潑ナ部面ガアルト思フノデアリマス、之ニ付キマシテ少シ詳細ナ御説明ヲ戴キタイト思ヒマス

○三浦（一）政府委員 前川サンノ御尋ネノ水産物ノ關係ハ、積上地毎ニ出荷統制組合ヲ作ツテ居ル、其ノ意味ダラウト思フノデスガ、

是ハ市場關係者竝ニ生産者團體、ソレカラ若干取扱業者モ入ツテ居リマス、ソレデ以テ統制組合ヲ作ル任意組合デアリマス、ソコデ其ノ統制組合ガ荷受ラシテ、ソレヲ中央ノ方ヘ送り込ム、斯ウ云フ仕組ニナツテ居リマス、詰リ生産者、配給業者竝ニ市場經營者ト云フモノガ大體ノ組織分子ト心得テ居リマス

○前川委員 是ハ各地方デ無論出來テ居ルノデアリマスガ、相當活潑ニ活動シテ居ル地方デハ配給ノ統制ガ割合ニ旨ク行ツテ居ルガ、配給ノ不活潑ナ地方モアルノデアリマス、單ナル形式ダケデアリマシテ眠リ口錢ヲ取ツテ居ルダケノ組織モアル譯デアリマスガ、是ハモウ少シ強化シテ、他カラ幾ラノ魚ガ入ツテ來ル、ソレヲドノ方面ニ幾ラ流スカト云フコトヲモウ少シ計畫的ニ統制サレナケレバナラスノデハナイカ、是ハ單ニ任意組合ダト仰シヤイマスガ、任意組合ニシテ置カズニ政府ノ方デ少シ強力ニ御指導ナサル御意思ハアリマセスカ

○三浦（一）政府委員 實ハ此ノ生鮮魚介類ノ配給ハ段々ノ研究ヲ重ネテ參ツタノデアリマスケレドモ、御説ノ通り何シロ昨年四月カラヤリ出シタモノデアリマスカラ、全ク從來トハ變ツタ組織ニオツタ譯デ、從前デゴザイマスト生産者ガ市場ヘ持ツテ來テ其處デ自由ニ販賣スル、ソコデ市場經營者ハソレヲ買取ツテ自由ニ販賣シテ居ツタノデアリマスガ、自由ニ販賣スルコトダケデハ到底大消費地等ニモ來ナイ、又中間ノ消費地等ニモ來ナクナル、ソコデ荷揚地ノ指定ヲ致シマシテ、其ノ荷揚地ノ指定サレタ所ニ今申上ゲタヤウナ統制組合ヲ作ツテ、ソコデ荷揚ノ數量ニ基イテ計畫的ニ配給計畫ヲ立テタイ、ソレヲ一應承認シテ其

ノ線ニ沿ツテヤラシテ居ル、斯ウ云フ譯デアリマス、之ニハ前川サンノ御指摘ノ通り從前カラ相當力ヲ持ツテ居リマシタ所デハ、是ハ非常ニ貢獻シテ居ルト思ヒマス、何シロ百三十箇所ニ互リ新シイサウ云フヤウナ組織ヲ作りマシタノデ、從來活動ノ極メテ鈍イ方面モアリ、マダ半年位シカ實際ハ經ツテ居ラスモノデスカラ、實績ノ上ラヌ點ガアラウカト思ヒマス、ソレカラ組合ハ現在ハ任意組合デアリマスガ、是ハ一ツハ農林省ノ統制ガ實ハ國民經濟ニ非常ニ重大ナ利害關係ヲ持ツテ居ルノデアリマスカラ、之ヲ整理シテ行クト云フ建前デ進ンデ居ルノデスケレドモ、一應或ル程度ノ段階ニ達シタ時ニ法制化スルト云フ方が適當ナ場合ガアリ得ル譯デ、イキナリ總動員法ニ基ク規則等ヲ作りマス、却テ又所謂民ヲ罔スルト云フコトニナツテハイカスト思ヒマシテ、ソコデ或ル程度ノ組織ヲ作ツテ、ソレガ段々慣レテ参リ、又或ル程度ノ方向モ決マツテ參ルト云フ時ニ立法化スルコトガ賢明デハナイカト考ヘラレマス、ソコデ只今ノ所任意組織ニシテ居ル譯デアリマスガ、是ガ段々改善ヲ圖リツツ必要ニ應ジテハ立法的措置モ執ル方が然ルベキダト考ヘテ居リマス、モウ少シ推移ヲ見マシテ是等ノ改善ヲ進メタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○前川委員 實ハ下ノ方カラ組織ガ漸次出來上ツテ來テ、ソレガ或ル限度ニ發達シタ場合ニ於テ之ヲ法制化シタモノノ中ニ入レル、型ノ中ニ入レルト云フノガ大體農林省ノ方針ラシイノデスガ、私ハソコニ多クノ問題ガ起キテ來ルト思フノデアリマス、ヨク役所ヘデモ出入リシテ事情ヲ知ツテ居ル者ハ直グ組織ヲ作ラウトスル、何等ノ事情

モ知ラス者ハ組織スルコトヲ知ラスモイデスカラ捨テ置ク、應テ上ノ方カラ來タ時ニ作ル、其ノ爲ニ中間ノ搾取機關ト云フモノハ最近ノ斯ウ云ツタ統制ガ強化サレルニ伴ツテナクナラネバナナイモノガ、逆ニ中間ニ於ケル搾取機關ガ殖エテ來ルヤウナ形ニナツテ居ルモノガ非常ニ多イト思フデアリマス、是ハ單ニ魚ダケノ問題デハナイノデアリマス、是ハ少シ政府ノ方カラ指導的ナ立場ヲ以テ大體ノ御方針ヲ示サレテ、斯ウ云フ風ニシナケレバナラス、斯ウ云フヤウニナサレルベキデハナイカト思フノデアリマス、是ハ取リ直サズ配給機構ノ團體整理ノ問題、若シハ整備等ノ問題ト非常ニ關聯ガアル問題デアリマスカラ、モウ少シソレ等ノ御方針ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 物資ノ配給機關ノ整理統合ニ伴ツテ色々施策シナケレバナラスノデアリマスガ、是ハ實ハ先ヅ現在ノ實情ヲ究メルコトガ一番大切デアリマス、之ニハ生産者ト言ハズ、或ハ又配給ノ擔當者ト言ハズ、其ノ方面ノ知識ハ十分吸收シテ居ル積リデアリマス、併シナガラ何ト言ヒマシテモ從來ヤリツケヌ點モ多イモノデアリマスカラ、ドウモ實情ヲ究メル、即チ客觀的事實ヲ認識スルコト云フコトニ付テハ、努力ガアラウト思ヒマス、是等ハ尙ホ十分ニ點ガアラウト思ヒマス、是等ハ尙ホ十分ニ努力シテ過タナイヤウニシテ参リタイト思ヒマス、ソコデ今申上ゲマシタヤウニ客觀的事實ヲ能ク睨シテ戰時經濟ノ進メ方ニ即應シテ、執ラナケレバナラス方法ヲ決メテ参ツテ、ソコニハ大體ノ方針ト云フモノガアル譯デアリマス、ソコデ今マデノヤリ方

ハ諸般ノ調査ヲシマシテ將來ノ大體ノ見透シヲ付ケテ、ソレデハ大體斯ウ云フ方法デ行カナケレバナラナイト云フ方針ヲ先ヅ豫定シマシテ、是等ノ關係者等ニモ御示シシソレガ段々組織立ツテ參ツテ居ルノデアリマス、隨テ政府カラ突然高壓的ニ高飛車ニ案ヲ示シテ強行スルコト云フ態度デナク行ツテ居ルノデスケレドモ、御説ハ御尤モナ點デアリマススカラ、今後ノ配給組織改善ニ付キマシテハ吾々モサウ云フ心組デアリマスガ、何處マデモ御意見ヲ尊重シテ進ミタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○前川委員 デハ具體的ナ點ニ付テ御伺ヒシマス、例ヘバ鮮魚ノ小賣商業組合ノ共同仕入場所ト漁聯ノ共同販賣設備デスガ、サウ云フモノガ完全ニ密着シタ場合ニハ從前ノ市場ト云フ機構ハナクテモ宜イ、サウ云フ所ニマデ旨ク發展シテ居ル地方ガアリマス、然ルニヤハリ市場ガ現存シテ、ソコデ市場口錢ガ取ラレル斯ウ云フモノハ六大都市ノヤウナ極メテ複雑ナ機構ニ置カレテ居ル所ハ別デゴザイマスガ、地方的ニ極メテ簡單ニ動ク場合ハ漁聯ノ共同販賣ヲ御承認ニナルト云フ御話ヲ昨日モ御伺ヒシタノデアリマスケレドモ、ソレヲ御承認ニナルノナラバ、小賣ノ商業組合ノ共同仕入ト一ツニ結び付ケレバ、一方ハナクナツテモ宜イノデアリマス、市場ト云フモノハ決シテ其處ニ多クノ從業員ガ來テ居ル譯デハナイ、大部分ハ株式組織ニナツテ投資ヲシテ居ルダケデアリマス、而モ其處デ最モ多クノ利潤ガ取ラレテ居ル、斯ウ云フコトハ私ハ排除サレタ方ガ宜イノデハナイカ、所謂團體整備トシテ當然ナクサレルベキデハナイカト思フノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○三浦(一)政府委員 六大都市ハ大體中央ノ市場等ガアリマシテ、是ハ鮮魚介ノ取扱ヲスル關係上、技術上ノ見地カラ言ヒマシテモ或ル程度相當ナ設備ヲ持タナケレバナリマセヌ、又其ノ設備ノ重要ナルコトハ申スマデモナイノデアリマスカラ、是等ノ機構ハ一面ニ於テ尊重シテ參ル、唯ソレヲ配給過程ニドウ結び付ケルカハ問題デアリマシテ、是ハ一應一定ノ方針デ進ンデ居リマスガ、是トテモ逐次改善シテ行ツタナラバドウデアラウカト考ヘテ居リマス、ソコデ今御指摘ニナツタ地方的ニ生産者ト販賣業者ト直接結び付ク、隨テ所謂市場ナドノ必要ノナイ部面モアルデハナイカト云フ御話デアリマスガ、地方ニ依ツテハソレハアラウカト思ヒマス、ソコニワザ／＼中央市場ト云フ風ナ何ト云フ餘計ナモノヲ作ルト云フ風ナ考ヘ方デハイカスト思ヒマス、要ハ地方ノ事情ニ即シテ成ベク直截簡明ニシテ實情ニ即スルヤウニシテ行キタイト考ヘテ居リマス、唯役所トシテハ魚類ナンカニ付キマシテモ配給ノ組織ヲ作りマス際ニ一應ノ標準ヲ示シテ居ルガ爲ニ、却テ實施ニ際シテ歪メラレタト云フヤウナ實例ガアリマシタナラバ、改善スル積リデアリマス

○前川委員 尙ホ一ツ具體的ナ點ヲ申上ゲタイト思ヒマスガ、此ノ頃都會ニ牛肉ガ出廻ラス、所ガ農林次官ハ此ノ間カラ牛ハ非常ニ殖エテ居ルト仰シヤル、牛ハ非常ニ殖エテ居ツテ、肉ガ出廻ラナイ原因ハ一體何處ニアルカ、又鶏卵ハ此ノ頃農村デモ産卵率ハ多少惡クナツテ居リマスケレドモ、相當ノモノガアルノデアリマス、ソレガ都會ニ出テ來ナイ、一體何處ニ其ノ原因ガアルカト考ヘマスレバ、是ハ從前通りノ方法デヤツ

タナラバ出テ來ルモノデハナイト思フ、例ヘバ牛ノ販賣方法ナドハ、モウ少シ農村ノ實情ニ適合シタ方法ヲ採ツタラドウカ、牛ヲ取敢ズ持ツテ行ツテ解體シテ、肉ニシテ目方ガ幾ラアツタカラ、幾ラノ金ヲヤルト云フヤウナ代金ノ支拂方法ヲ執ラレルコトニ依ツテ、牛肉ガ市場ニ出廻ツテ來ナイト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ鶏卵ノ如キモ中間ニ色々配給機構ガ非常ニ複雑ニナツテ居ツテ、其ノ爲ニ中間ノ配給ニ多クノ利潤ヲ取ラレルト云フコトヲ、生産者ガ自覺ヲ以テ不合理ニ感じテ居ル、其ノ不合理ノ爲ニ出テ來ナイ、先日ノ愛知縣ノ卵ノ御話モヤハリサウデアラウト思ヒマスガ、是等ノ實情ヲモウ少シ率直ニ御考ヘ願ツテ、配給機構ノ問題ハモウ少シ勇敢ニ此ノ際オヤリニナツタ方ガ宜イデハナイカト思フ、下カラ出テ來タモノニ對應シテ今後ノ方針ヲ決メラレルト云フノデハナシニ、生産ノ方面ガ非常ニ計畫的ニ進ンデ來テ居ル、而モ主要食糧ハアノヤウニ殆ド事實ニ近イ方法マデ取ラレタガ、特ニ此ノヤウナ生鮮魚介類ノヤウナモノハ、其ノ線ニ沿ウテモウ少シ私ハ強クオヤリニナルコトガ、此ノ際市場ヘ物ガ出廻ル上ニ於テ大イニ良クナツテ來ルノデハナイカ、餘リヤサシクオトナシクヤラレルコトニ依ツテ、中間ニ色々ノ矛盾ガ出テ來テ居ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、今ノ二、三ノ實例カラモウ少シ遠慮ノナイ所デオヤリニナルト云フ風ナ方法ニ付テ、御意見ガゴザイマシタラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 卵肉ノ配給組織ノ完備ノ問題デアリマスガ、牛ノ生産ノ増加シテ居ルコトガ事實デアアルコトハハツキリシ

タナラバ出テ來ルモノデハナイト思フ、例ヘバ牛ノ販賣方法ナドハ、モウ少シ農村ノ實情ニ適合シタ方法ヲ採ツタラドウカ、牛ヲ取敢ズ持ツテ行ツテ解體シテ、肉ニシテ目方ガ幾ラアツタカラ、幾ラノ金ヲヤルト云フヤウナ代金ノ支拂方法ヲ執ラレルコトニ依ツテ、牛肉ガ市場ニ出廻ツテ來ナイト云フコトニナルト思ヒマス、ソレカラ鶏卵ノ如キモ中間ニ色々配給機構ガ非常ニ複雑ニナツテ居ツテ、其ノ爲ニ中間ノ配給ニ多クノ利潤ヲ取ラレルト云フコトヲ、生産者ガ自覺ヲ以テ不合理ニ感じテ居ル、其ノ不合理ノ爲ニ出テ來ナイ、先日ノ愛知縣ノ卵ノ御話モヤハリサウデアラウト思ヒマスガ、是等ノ實情ヲモウ少シ率直ニ御考ヘ願ツテ、配給機構ノ問題ハモウ少シ勇敢ニ此ノ際オヤリニナツタ方ガ宜イデハナイカト思フ、下カラ出テ來タモノニ對應シテ今後ノ方針ヲ決メラレルト云フノデハナシニ、生産ノ方面ガ非常ニ計畫的ニ進ンデ來テ居ル、而モ主要食糧ハアノヤウニ殆ド事實ニ近イ方法マデ取ラレタガ、特ニ此ノヤウナ生鮮魚介類ノヤウナモノハ、其ノ線ニ沿ウテモウ少シ私ハ強クオヤリニナルコトガ、此ノ際市場ヘ物ガ出廻ル上ニ於テ大イニ良クナツテ來ルノデハナイカ、餘リヤサシクオトナシクヤラレルコトニ依ツテ、中間ニ色々ノ矛盾ガ出テ來テ居ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、今ノ二、三ノ實例カラモウ少シ遠慮ノナイ所デオヤリニナルト云フ風ナ方法ニ付テ、御意見ガゴザイマシタラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

テ居ル、ニモ拘ラズ出ナイノハドウカト申シマス、是ハモウ諄々シク申上ガマセヌガ、先ヅ戰前ノ日本ノ食肉ノ需要ノ状態ト云フモノヲ、一應此ノ際顧ミテ見タラ非常ニ分ルト思ヒマス、即チ從前デゴザイマス

ト、國內ノ生産ト朝鮮カラ移入シマスモノ、ソレカラ青島更ニ又濠洲等カラ輸入シタモノガアツタ、所ガ最近デハ青島ノ肉ハ一切現地調辦ニ充テラレテ日本ニ入ツテ來ナイ、濠洲ハ勿論デアリマス、ソコデ全ク内地ノ生産ト朝鮮カラ入ツテ來ルダケデアリマス、所ガ昨年牛肺疫ノ關係上朝鮮カラノ移入ガ一時停頓シタ、ニモ拘ラズ國內ノ生産ガ相當維持サレテ居ルト云フコトハ、有畜農業ノ普及、戰時下ニアリナガラ如何ニ養牛ガ大事デアルカト云フコトノ一ツノ證左デアルト思ヒマス、隨テ頭數ノ殖エタト云フコトハ非常ニ力強イト思フノデアリマス、所ガ殖エタカラト云フノデ皆食ツテシマフト云フコトハ、假令食糧ヲ扱ツテ居ル農林省トシマシテモ、サウ簡單ニハ行カヌノデアリマス、是ハ畜力ノ利用ノ關係、ソレカラ肥料ノ關係モアリマスノデ、實ハ或ル程度ノ「エック」ヲシナガラ出シテ貰フ、即チ生産ヲ維持スルト同時ニ出ス方モ制約シツツ出ス、斯ウ云フコトニナツタ譯デアリマス、ソコデ新機構ヲ作ツテ——大分是ハ皆サンカラ手厳シイ御非難ヲ受ケテ、其ノ後相當改善サレタコトハ御認メ願ヘルト思ヒマス、隨テ農村ラシキ買付ト云フコトハ、尙ホ一段ノ工夫ヲ凝ラス必要ガアルト思フ、實ハ皆サンノ中ニモ御援助ヲ願ツテ農村ニモ行ツテ貰ツテ、今デハ相當改善サレテ肉、皮、骨ト斯ウ分レテ居ルト云フヤウナ計算ノ方法ハ、廢メテシマツテ居ルノデアリマ

スカラ、モウ一段進ミマス、今ノ農村ラシイ氣分ノシツクリシタ買付ト云フモノガ決メ得ルノデアリマス

ソレカラ鶏卵ノ問題ハ先般來主管局長カラモ詳シク御説明申シマシタ、即チ養鶏ト飼料ト「リンク」サシテ生産ヲ保持シ維持サスト同時ニ、其ノ中所要ノ分ハ出シテ貰フト云フ風ニ手ヲ加ヘテ參ル、之ヲ實行スルニ當ツテドウモ農林省ガ消極的ト申シマス、遠慮深イト申シマス、少シ勇氣ガナイデヤナイカト云フヤウナ御話デゴザイマス、之ヲサウ御思ヒナサルノモ無理ハナイト思ヒマス、實ハ私ハ昨年ノ夏農林省ニ歸ツテ來タノデスガ、其ノ前ハ企畫院ニ居ツテ、ドツチカト言フト相當ゴリ／＼シタ案ヲ練ツテ居ル時代ニハ、正ニサウ思ツテ居リマシタ、所ガ農林省ニ來テ相當ナ勢ヒデヤツテ居ル積リデアリマスケレドモ、何シロ色々ナ段階ヲ踏ミマセストイケマセヌ、而モ色々苦慮シテ居ルニ拘ラズ、色々ナ問題ガ此ノ通り生ジテ居ル譯デアリマシテ、決シテ勇氣ガナイ譯デハナク、相當ノ周到ナ注意ヲシツツ相當決心ヲ強ク持ツテ、段々改善ヲシテ行キタイト思ツテ居リマスガ、中々思フ通りニハナラヌ點モアリマス、併シ信念ニ付テハ決シテヘコタレル積リハアリマセヌ

リニナルカ、何かシテ、生産者ガモツト自主的ニヤレルヤウナ御方針ヲ御執リニナルト、鶏ノ羽數モ殖エ卵モ殖エテ來ルノデアリマス、今ノ所養鶏業者ハ個々バラ／＼デアリマシテ、非常ニ力弱イ任意組合デ、中間ノ仲買人若シクハ卵取引業者、飼料業者ノ爲ニノミ存在スルヤウナ状態ニ此ノ養鶏業者ハ置カレテ居ル、養鶏業者ハ飼料ガナクテモ自家飼料デ以テ卵肉兼用ノモノヲモツトシツカリ飼ハセレバ、決シテ鶏ノ羽數ハ減ラナイノデアリマス、所ガ其ノ主體デアルベキ養鶏家自身ノ組織ガナクテ非常ニ力弱イ、サウシテ他ノ方ノ商業組合、工業組合ト云フヤウナモノニ依ツテ、何時モ偏頗ナ立場ニ押込メラレテ居ル、之ヲ生産者ノ力ヲモツト強ク喚ビ起ス爲ニ、養鶏組合法ト云フヤウナモノヲ此ノ際御作りニナツタ方ガ、私ハ養鶏業者ノ爲ニモナルシ、本當ニ農村ノ爲ニモナルノデ、若シサウ云フモノヲ御作りニナル御意思ガアルカ、其ノ御信念ガアルナラバ、サウ云フ具體的ナ問題カラ御示シテ願ヒタイト思フ

○三浦（一）政府委員 此ノ議會ニハ到頭提案ノ運びニハ至リマセヌデシタガ、農業團體ノ統制問題ニ、其ノ問題モ重要ナコトトシテ、實ハ織込マレテ居リマス、即チ養鶏ナドハ從來畜産組合ニハ入ラナカッタ、是ハ勿論畜産組合ノ沿革ニモ依ルノデスガ、今日ハ一本ニスル方ガ宜イ、デアリマスカラ吾々ガ新シク提案シテ行カウト云フ農業團體ニハ、勿論是ハ原案ニ於テ御説ノ如キ仕組ニシタイト思ツテ居ツタノデアリマス、ソコデ成ベク近い將來ニ、吾々トシテハ整備シタ形ニ組立テタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○前川委員 養鶏組合ノ獨立ガ出來マスコトハ、非常ニ結構デアリマスカラ、此ノ際一ツドウカサウ云フ風ニ致サレタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ御伺ヒシタイコトハ、此ノ頃各都市ノ市場ノ始マル時間ガ非常ニ遅イ、生鮮食料品ヲ取扱フ市場ガ、斯ウ云フ風ニ非常ニ時間ガ遅クナツテ居ル爲ニ、消費者ニ對シテ非常ニ不便ヲ與ヘテ居ルト思フ、一體是ハドウ云フ所ニ最モ大キナ原因ガアルデアリマセウカ、例ヘバ仲買人ヲナクシタト云フヤウナ所カラ、不慣レダト云フヤウナ點モアルカモ知レナイ、其ノ他何かノ事情モアリマセウガ、是ハドウシタナラバ改善出來ルカト云フ案ガアリマシタナラバ、御示シテ願ヒタイト思フノデアリマス

○三浦（一）政府委員 大都市ノ市場ノ事業開始ノ時間ガ非常ニ遅クナツタ、以前ダト夜中デモ起キテ居ルノダガ、近頃ハモウオ天道樣ガ高クナツテカラ始メル、隨テ生鮮魚介類ガ腐ツテシマフノデヤナイカト云フヤウナコトモ、曾テ吾々ノ方ヘ色々御注意ガアツタ、ソレデ取調ベテ見マシタ所ガ始業時間ヲ故意ニ遅ラセテ居ルト云フコトハアリマセヌ、唯只今ノ所輸送關係ガ從前ノヤウニハ圓滑ニハ出來ナイコトガ有力ナ原因デアリマス、即チ從前ダト生鮮食糧等ハ夜中ニ着ク、ソコデ朝早クソレヲ荷捌キシテ送ラレテ參ル、斯ウ云フコトダツタノデスケレドモ、豫定通り來ナイト云フ事情モアツタノデス、市場側デハ決シテ怠業的氣分デ時間ヲ遅クシテ居ルト云フヤウナコトハナイノデアリマス、是ハ市場經營者ニ對シマシテ十分注意シテヤツテ、率先シテ職域ニ奉公シテ貰フト云フヤウニシナケレバ

ナラスト思ヒマス

○前川委員 此ノ間ノ議會ニ次官カラサウ云フヤウナ御答辯ガアツタノデス、私ハソレヲ速記録ヲ讀ンデ知リマシタガ、實ハ鐵道省デ色々調ベテ見タ、鐵道省ノ方デハ貨車ガ遅レル爲ニ市場ノ開始時間ガ遅レルト云フヤウナ極端ナコトニハナツテ居ラナイ、食糧品ト云フモノハ非常ニ重要視シテ、車ノ方ダケハ十分ニ廻シテ居ル積リダ、サウ言ハレルコトハ鐵道省トシテハ洵ニ不本意デアルト云ヤウナコトヲ、名前ハ申上ゲマセヌガ言ハレタ方ガアルノデアリマス、サウ言ヒマシテモ私ハ鐵道省ノ方ニモ多少ノ責任ガアルカモ知レスト思フノデスガ、モツト大キナ問題ハ、市場ノ從事員ノ問題ダト思フ、今ハ昔ノ營利主義ノ時代ト違ヒマシテ、オ客サンカラ頭ヲ下ゲテ行カケレバナラヌヤウナ、何カ知ラン商人ガ高ク止ツテ居ル時代デアアル、サウ云フコトガ何時ノ間ニカ市場ノ從事員ノ頭ノ中ニ反映シテ居ルト思フ、モウ少シ職域奉公ノ精神ヲ——例ヘバ米穀商ガ國防團ヲ作ルト云フヤウニ、アア云フ人達ニモモウ少シ斯ウ言ツタ精神的振起ヲサスヤウナ方法ヲ御講ジニナツテ、本當ニ皆ニ迷惑ヲサセナイヤウニオヤリニナルコトガ必要デハナイカト思フノデアリマス、市場ノ方々ニ對シテモウ少シ工夫改善シテ貰フ點ガアルデハナカラウカ、中央市場ノ場長ガ出テ來ルノハ十時カソコラノ仕事ガ終ツタ頃ナンデスガ、モウ少シ中心ニナル人ガ熱心ニヤルヤウニ改善シテ行ク方法ガアルノデハナイカ、今ノ鐵道方面以外ニモツト改善ノ餘地ガアルデハナイカト思フノデアリマスガ如何デアリマセウカ

○三浦(一)政府委員 是ハ一寸誤解ヲ受ケルトイケマセヌガ、鐵道省ニ付キマシテハ、此ノ主要食糧ト言ハズ、生鮮食糧ト言ハズ、非常ニ鐵道省ハ重大ナ關心ヲ持ツテ、農林省ニ對シテ絶大ナル援助ヲシテ呉レテ居ル、是ハ事實デアリマス、吾々ハソレニ對シテ非常ニ感謝シテ居リマス、同時ニ農林省トシマシテモ、其ノ方面ノ連絡ハ十分ニシテ居リマスカラ、鐵道省デモ吾々ノ眞意ヲ能ク諒解シテ呉レテ居ルト思ヒマス、是ハ決シテ鐵道省ノヤリ方ノ爲メデアアル、斯ウ云フ譯デハナク、一時非常ニ輸送ノ客觀的實情ト云フモノガ變ツテ來タ時ガアリマス、サウ云フコトデアリマスカラ、其處ハ誤解ヲシナイヤウニシテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ同時ニ所謂市場等ノ者ハ、是ハ所謂公器トモ言フベキモノダト思フノデス、隨テ其ノ業務ヲ擔當シテ居ル方々ニ其ノ職域ニ奉公シテ貰ハナケレバナラヌコトハ、今日程其ノ必要性ノ大キイ時ハナイト思フ、勿論ハ隨時吾々モ其ノ方々ニモ御協力ヲ願ツテヤツテ居ル譯デアリマスガ、今後尙ホ所謂同業連帶ノ觀念ヲ以テ一層其ノ方ニ御盡力ヲ願フト云フコトニ付テハ、工夫ヲ凝ラシテ行キタイト思ヒマス、尙ホ又所謂商業報國運動等モアル譯デアリマスカラ、是等ハ農林省モ積極的ニ當業者ノ人達ト膝ヲ交ヘテ相談ヲシテ、良イ方法ヲ見出シテ其ノ方面ニ圓滑ニ仕事ヲスルヤウニ努メタイト思ヒマス

○前川委員 例ヘバ生鮮食糧品或ハ青果蔬菜等ノ指定消費地ニナツテ居ル所ト、指定消費地デナイ所トガ村ヲ接シテ居ル所ガ澤山アルノデス、斯ウ云フ場合ニ指定消費地ニ入ツテル品物ト、指定消費地デナイ所ニ入ル品物トノ間ニ、ソコニ品物が横流レシテ居ル部分ガ非常ニ多イト思フノデアリマス、是ハ今マデノヤウナヤリ方ヲサレテ行キマスト、益、物資ガ偏在スル危險ガアルノデハナカラウカ、例ヘバ斯ウ云フコトガ言ヘルノデアリマス、田舎ノ方デ少々ノ青果ガアリマシテモ、或ハ漁村デ少々ノ魚ガアリマシテモ、ソレヲ市場ニ持ツテ來ルト云フコトハ厄介視シテ持ツテ來ナイ人ガ實ハアル、ソレデ近クノ者ガ大體ソレヲ消費シテシマフ、指定消費地ニ持ツテ來ルニハハツノ系統ノ機關ヲ通ラナケレバ來ナイコトニナル、是ハモウ少シ農村ノ實情ニ合致シタヤウナ方法ヲ御考ヘニナラナケレバナラヌノデハナイカ、少シノ柿ガ出來ル、少シノ菜葉ガ出來ル、ソレヲワザ／＼市場ニ持ツテ來テモ引合ハナイカラ、若シクハ面倒臭イカラ持ツテ來ナイ、サウ云フモノガ割合ニ生産地デ以テウシント溜ル、消費地デハサウ云フモノガ非常ニ欲シイノデアリマスケレドモ、系統ノ機關ヲ通ラナケレバ大ラナイノデ、厄介ダカラ持ツテ來ナイ、其ノ爲ニ生産地ニ於テハ物資ガ豐富ニアツテ偏在スル、其ノ機關ヲ上手ニ通シテ行クコトガ出來ヌ爲ニ消費地ニ出テ來ナイ、ソレガ自然ニ指定消費地ト然ラザル所ノ間ニ於テ横流レニ流レテ來ル、斯ウ云フ實情ニアル、私達ノ見ル所ニ依リマスサウ云フ部分ガ非常ニ多イトデアリマス、是ハ例ヘテ申シマスルナラバ、色々ナ市場ヲ經營シテ居ル者、若シクハ其ノ地方ノ色々ナ商業組合ノ首腦部ニナル者ニ、モウ少シ地方ノ生産地トノ間ノ連絡ヲ密ニスルヤウナ方針ヲ執ラシメルトカ、何トカ云フヤウナ具體的ノ

方法ガ講ゼラレマスナラバ、私ハ能クヤツテ行ケルノデハナイカト思フ今ノ所ハ出買ヒヲシテハナラナイ、サウ云フモノデスカラ、組合ノ幹部モ出買ヒニハ行ケナイ、サウカト云ツテ又持ツテ來ル方ハ出荷組合ガアリマシテモ強制力ガアリマセヌカラ出テ來ナイ、仕方ガナシニアリ餘ル所デ消費シテシマフ、斯ウ云フ爲ニ都市ノ物資ガ段々減ツテ來ルト云フヤウナ實情ニアルト思フノデアリマス、都市ノ物資ガ少クナル程日本ノ生産ガ、減退シテ居ルノデハナイ、アル所ニハアツテモソレガ出テ來ナイ、出テ來ラナイ事情ニアル地方ガ非常ニ多イト思フノデアリマス、是ハ此ノ際一ツ配給機構ヲ十分ニ整理サレナケレバイカスト思フ、私ハ今ノ儘デ墨圖々々ヤツテ居ツテハ駄目ダト思フ、前ノ方ニ議論ガ戻ルヤウニナルノデアリマスガ、何カ一ツ具體的ナ案ガソコニ考ヘ出サレナケレバナラヌノデヤナイカト思ヒマス、實例ヲ申上ゲルト幾ラモアリマスガ、時間ガアリマセヌカラ申上ゲマセヌ、魚ノヤウナモノハ五貫目十貫目ト云フコトガアルト思ヒマスガ、青果ハソレガナイ、雜穀類ハ一石モ賣レナイ、サウ云フ系統機關ヲ通セト言ツタ所デ五升ヤ三升ノ黑豆ヲワザ／＼持ツテ行ク譯ニ行カナイ、サウ云フヤウナ小サイ問題ニマデーツ深甚ナル御考慮ヲ拂ツテ戴イテ、配給ノ機構ヲモウ少シ整備サレタイト思フノデアリマスガ、何カ案ガアリマシタナラバ一ツ御示シヲ願ヒタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 野菜ニセヨ、魚介類ニセヨ、雜穀等ニ付キマシテモ、現在ハ或ル程度ノ配給機構ヲ以テヤツテ居ル譯デアリマシテ、是等ノ仕組ニ付キマシテ、尙ホ

細カナ所マデ行届イタ仕組ニシテ參ルト云フコトハ、是ハ是非トモシナケレバナラスコトデアリマス、今具體的ニドウスルト云フヤウナコトハ此ノ際ハ申上ゲ兼ネマスケレドモ、食品當局デモ是非ハ非常ニ苦慮シテ居リマス、同時ニ又苦シミ抜イテ居ル間ニ何トカ考ヘモ亦出テ參リマス、又業界方面デモ工夫ヲ凝ラシテ居リマス、是等ヲ逐次合理的ナモノニシテ、是非トモ速カニ此ノ機構ノ整理改革ヲシタイ、斯ウ云フコトニシタイト思ヒマス、要ハ廣ク知識ヲ求メマシテ、サウシテ熱心ニ是ノ改善ヲ圖ツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○前川委員 地方ニ地區商業組合ト云フモノガアツタノデアリマスガ、ソレガ全國のカドウカ知リマセスガ、最近或ル地方デハ生活必需品組合聯合會、斯ウ言ツタヤウナ總括的ナ生活必需品ノ取扱ノ組合ト云フモノニナツタノデアリマス、ソレカラ田舎ノ都市ニ於キマシテハソレト又違ツタ食料品ノ商業組合ガアリマシテ、其ノ中デ又別ニソレ以外ニ鮮魚ノ小賣商業組合トカ、蔬菜青果ノ組合トカ色々組合ガアルノデスガ、是ハ一體ドウ云フヤウニ御統一ニナラウトシテ居ルノデアリマスガ、消費地デナイ所ニ於テハ生活必需品商業組合デモ宜イト思ヒマスガ、消費地ニ於テハ單ナル食料品商業組合ト云フダケデハ少シ混亂スルト思フ、例ヘバ鹽干魚ヲ取扱フニハ乾物ノ商業組合ガ取扱ツテ居リ、魚屋ガ取扱ツテ居ナイ所ガアリ、時ニハ魚屋ガ取扱ツテ居ルト云フヤウニ、配給ノ系統ノ違フ所ガアルノデアリマス、ドノ程度ニ是ハ整理サレルノデアリマスガ、例ヘバ食料品ノ商業組合ハ一般的ノモノハ纏メルケレドモ、主ナルモノ

ハ、米ハ米デ今度出來タノデアリマスガ、鮮魚ノ商業組合、蔬菜、青果ノ商業組合、食料品ノ商業組合デモ、重要ナルモノハ獨立サセテ行クノカ、ソレトモ總括的ニ一ツノ商業組合ニ纏メテ行カウトサレルノデアリカ、是ガ今ノ所ハツキリ御決マリニナツテ居ラヌヤウデアリマシテ、地方デ色々組合ヲ作リマス際ニ混亂シテ居ル場合ガ多イノデアリマス、是ハ勿論商工省ノ關係モアラウト思ヒマスガ、何カ農林省ノ方デ御考ヘガアリマシタナラバ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○三浦(一)政府委員 農林省ノ扱ツテ居リマス商業組合モ非常ニ範圍ガ廣イノデアリマスガ、先ヅ食糧ヲ中心ニシテ考ヘテ見マスト、第一ハ米麥ヲ中心ニシテ主要食糧、是ハモウ管理法ノ時ニ御説明シタヤウニ、澱粉質、米麥並ニ其ノ加工品、必要ニ依ツテハ甘藷、馬鈴薯モ範圍ニ依ツテ綜合的ニ配給シテ行ク、隨テ從來ノ商業組合ガ當然改組統合サレテ行クベキ問題ドラウト思フノデアリマス、其ノ次ニ來ルモノガ生鮮食料デアリマスガ、魚介類ト野菜ハ違フト思ヒマス、ソレカラ又加工食料ノ味噌、醬油、所謂酒屋デスガ、酒類、砂糖、斯ウ云フ風ニナツテ、其ノ他雜多ナモノガ、少シ大袈裟デスケレドモ何ワト云フ食品ガアルモノデスカラ、サウ云フ風ニナルノデスガ、今マデノ所ハ其ノ業態別ニ商業組合ヲ組織サシテ、ソコニ大體ノ計畫ヲ立テサセテ、此ノ商業組合ヲ中心ニシテ流シテ行クト云フ行キ方デ行ツタノデス、其ノ場合ニ商業組合ノ共同販賣所ミタイナモノモアレバ、商業組合ノ個々ノ商人ガ扱ツテ行クト云フコトモアル、是ガ現實ノ姿デアリマス、之ヲ

營團的ニ全部行クカドウカト云フコトハ只今ノ所ハ考ヘテ居リマセスガ、唯其ノ數種ノ商業組合ト云フモノヲ中心ニシテ行クノガ宜イカ、ソレヲ更ニ現在ノ進ミ方ニ即シタ別個ノ方式デ行クカドウカ、即チ共同配給所ミタイナモノヲ整備シテ行クカ、或ハ個人ノ店舗ヲ其ノ儘ニシテ行クカト云フ問題ドラウト思フノデアリマスガ、是ハ一概ニハ言ハレスト思ヒマス、農林省デハツキリシタコトヲ此ノ際言ヘト言ヒマシテモ、困難ドラウト思ヒマス、ソコデ此ノ問題ガ非常ニ大キイモノデスカラ、農林省デハ先般總務局ニ更生課ト云フモノヲ置キマシテ、是ハ主トシテ中小商業ノ再編成ヲヤラセル事務ノ爲ニ置イタノデアリマス、マダ一月經ツテ居リマセスカラ、具體的ニ此ノ中小商業ノ再編成、即チ食品ニ關スル商業等ヲドウスルカト云フコトニ付テ御示シスル時期ニナツテ居リマセス、之ニ依ツテ米デ經驗シタコト、又其ノ他ノ部門ニ於キマシテ經驗シタコト、ソレ等ヲ能ク酌ミマシテ、兎ニ角方向ヲハツキリシテ當業者モ誤ラヌト云フ風ニハシテ行キタイト思ヒマスガ、ドウ云フ風ナ仕組ニスルカト云フコトハモウ暫ク研究サシテ戴キタイト思ツテ居リマス

○前川委員 最近中小ノ商業者ヲ時局ト共ニ轉業サスト云フコトニ付テ、此ノ問題ヲ眞劍ニ自分ノ身ニツマサレテ考ヘテ居リマシテ、大體轉業ノ覺悟モ出來テ居ル人モ多イト思フノデアリマスガ、政府ノ方デドノ程度ニ配給ノ段階ノ整理ヲシ、若シハ配給業者ヲ地域的ニスルカ、共同販賣的ニスルカ、個人ノ店舗ヲ活カスカト云フ根本的ナ御方針ガ御示シナラレ

スモノデスカ、用意ヲシナガラ、轉業シテ宜イノカ、シテ惡イノカ、一體ドウスベキカト云フヤウナ惱ミニアルノガ、今日ノ中小商業者ノ現狀デアリマス、私ハ單ニ中小商業者ノ惱ミヲ憐ミトシテ問題トスルノデナク、國策ト致シマシテモ、是等ノ人達ノ行クベキ途ヲハツキリ示サナケレバイカスト思フノデス、是ハ餘リユツクリ構ヘテ居ラレル問題デヤナイト思フ、是ハ極メテ迅速ニ取運バナケレバイカヌ問題デアルト同時ニ、直グ地方ニ對シテ斯ク／＼スベシト云ツタヤウナ御方針ハ示サルベキダト思フノデス、下ノ方デ仕方ナシニ勝手ニ轉業シテ行ク者ガアレバ、ソレハ職業指導所デ引受ケテヤルト云ツタモノデハイカスト思フノデアリマシテ、大體商業人口、特ニ食料品ノ配給ニ於テ幾ラノ商業人口ガアル、其ノ中ノ何「パーセント」ハ斯ウ云フ方面ニ向ケル、而モ斯ウ云フ業者ハ斯ウ云フ労働ニ適性ヲ持ツト云ツタコトマデ、具體的ノ計畫ガ出來テ居ラナケレバナラス筈ダシ、サウシナケレバナラスノデアリマスガ、早くソレヲ示スコトガ今日非常ニ重要ナ問題ダト思ツテ居ルノデアリマス、而モ業者ハ用意ガ出來テ居ル、又國モソレヲ要求シテ居ル、其ノ方針ガ明快ニ示サレヌガ爲ニ、ソコニ狐疑逡巡シテ居ルト云フヤウナ狀態ハ、ドツチカラ見マシテモ明ルイコトデヤナイト思フノデアリマス、色々忙シイ問題モアラウト思ヒマスケレドモ、特ニ整理ノ問題ハ早く御示シナラナケレバナラスノデヤナイカト思フ、是ハ大體ノコトデモ宜イノデス、六大都市ニ於テハ魚屋サンハ登録制デ以テヤツテ居ル、一軒ノ店舗ガ何人ノ御得意ヲ扱フカ知レマセスガ、サウ云フ

ヤウナ一ツノ基準が出来たら、サウ云フ基準ヲ地方ニモ示サレバ、地方モソレニ依ツテヤウテ行クコトニナルと思フ、六大都市ト地方ト切離シテ行ク形ニ置カズニ、モツト地方ノモノヲ六大都市ノ動キニ即應シテ行ケルヤウニ、而モ國ノ要請、時局ノ要請ニ從ツテ行ケルヤウナ方針ハ、是非トモ早く御示シナラシメコトヲ御願ヒスル譯デアリマス、色々質問シタイコトモアリマスケレドモ、此ノ一點ヲ特ニ申上ゲマシテ、ソレニ對シマスル御答辯ガアレバ尙ホ結構ト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ打ち切リマス

○三浦(一)政府委員 中小商業ノ轉業方針ヲ早く示セト云フコトハ御尤モナコトデアリマスガ、唯大難把ノコトヲヤウテ後デドウ斯ウト問題ニナルト云フコトデモ困ルノデスカラ、同時ニ大體ノ方向ヲ立テ、ソレカラ御説ノ通り假ニ轉廢業シテ貫ハナケレバナラスト云フノナラバ其ノ見透シ、又其ノ時ニ轉廢業サルベキ人ノ構成ト言ヒマスカ、是ハ非常ニ必要ナノデアリマス、實ハ斯ウ云フヤウナモノノ調査ハ出来テ居ルベキ筈ダト云フノハ御尤モデスガ、實際ハ中出ルナリ、ソレガアレバドウ云フ風ニト云フコトモアルノデスガ、中々左様ナモノモナイノデアリマシテ、細カニヤリマスニハ相當時間モ掛ル、殊ニ同業連帶デ以テ或ル程度マデ共助シテ行クト云フ仕組モ考ヘテ行カナケレバナラス、同時ニ又之ニ對シテ政府モ此ノ議會ニ千五百万圓程度ノ金ヲ出シテ居リマス、ソレ等ノモノヲ睨合ハシテヤラナケレバナラス、勿論一面ニ於テ準備ハサセテ居リマスガ、速カニ方向ヲ決メ方策ヲ立テテ、轉廢業モ明朗ナ程ニ出来ル、

而モ將來ニ光明ヲ持つテ再編成ニ應ジテ參ルト云フ風ナ氣持デ茲ニ協力シテ貫ヒタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレデ是非トモ速カニ成案ヲ得タイ、斯ウ考ヘテ居リマ

○前川委員 例ヘバ日本菓子工業組合聯合會ノヤウナモノハ、是ハ一ツノ企業整備ノ方針ヲ示シタモノデアツテ、勿論政府トハ相談サレタモノト思フガ、六大都市ノ方針ガ直チニ地方ニハ徹底シナイモノガアル、サウ云フ風ニ各業態別ニ自主的ニ色々ノ案ヲ立テサシテ、ソレノ良イモノハ政府ガ承認スルト云フヤウナ形デ今ノ所ハ行カレルヤウニ思フ、ソレデハイカスノデハナイカ、寧ロサウ云フヤリ方デ放任シマス、大資本ヲ掛ケテ大キイモノヲ持つテ居ル者ガ結局後殘ツテ、小サイ者ハ何時ノ間ニカ轉落シテ行ク、ソレハ政府ガ期待スルヤウナ生産労働場面ニ行クノデハナクシテ、本當ニ町ノ「ルンペン」化シテ行ク虞ガアリマスカラ、ソレデハナラス、時局ハソレヲ要求シテハ居ラス、寧ロ勇敢ニ生産場面ニ突進シテ行ケルヤウナ人カラス、轉業ニ持つテ行ク、斯ウ計畫的ナ、意識的ナ方法ガ採ラレナケレバ——商人ハ轉業シテ失業シテモ行キ場所ガナイト云フノデハ、結局此ノ時局ノ要請ニ逆ニ行クコトニナルノデアリマスカラ、ソレハ中々困難ナコトデアラウト存ジマスガ、是非トモ早く御方針ヲ決定サレテ、各業者ノ自主的ナ方針ダケニ一任スルノデハナク、ソレヲ指導シ計畫的、綜合的ニ早ク案ヲ立テラレンコトヲ希望致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○三善委員長 松本治一郎君

○松本(治)委員 議會ハ議員ノ國政審議奉

公ノ戰場デアルト私ハ思フノデアリマス、今我が國ハ大東亞共榮圈確立ノ爲ニ全力ヲ擧ゲテ邁進シテ居ル、所謂非常時下デアツテ、其ノ非常時議會ニ當ツテ、而モ國民民主食糧ノ問題ヲ審議スルニ當リ、此ノ委員會ノ空氣デハ私ハドウカト思フノデアリマス、口ニ第一線ノ將兵ノヤウニシツカリヤラナケレバナラスト大キイコトヲ言ヒナガラ、自分ニ與ヘラレタ審議權ヲ棄テテ此ノ委員會ニ出席シナイト云フヤウナ委員ヲ相手ニ私ハ質問ヲ進メタクナイノデアリマス、御承知ノ通り四十五名ガ委員デアツテ、其ノ過半數ハ二十三名デアアル、今委員ノ居ラレルノハ十名足ラズデ、定員數ヲ缺イテ居ル、其ノ中デ私ハ質問ヲスルコトヲ止メマス、相當數ノ委員ガ集マラレタ上デ私ノ政府ニ質問セントスルコトヲ質問シヨウト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレマデ私ハ留保シマス

○三善委員長 今松本君カラ、委員ガ少イカラ自分ハ質問シナイト云フ御意味ノヤウニ聞エマシタガ、委員ノ御出席ノナイコトニ付テハ御同様洵ニ遺憾トスル所デアリマス、委員ノ御出席ニ對シマシテハ、委員長カラモ再三請求致シ、御出席下サルヤウニ願ツテ居リマスケレドモ、委員ノ方ニモ他ノ委員會ニ出席シテ居ラレル方モアリマセウシ、又色々御事情モアリマスノデ、本日ハ先ヅ此ノ程度ノ出席デアリマスケレドモ、アナタノ御質疑ハ政府ニ對シテノ御質疑ダト思ヒマスカラ、別ニ他ノ委員ニ關係ナク一ツ御質疑ヲ進メテ下サツタナラバ結構ト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○松本(治)委員 私が政府ニ質問ヲスルノハ、私ノ地方ノ民意、國民ノ聲ヲ傳ヘタ

イ、所謂地方々々ノ下意ヲ上通シタイ、九州ハ九州ノ特色ガアリ、中國ハ中國ノ特色ガアリ、北海道ハ北海道ノ特色ガアツテ、各、ソレヲ持ち寄ツテ、サウシテ北海道ノコトヲ九州ノ者ガ聽キ、九州ノ聲ヲ北海道ノ人ガ聽キ、中國筋ノ聲ヲ北海道ヤ九州ノ人達ガ聽イテ、サウシテ國政ヲ審議シテ行クト云フコトガ政治ダト私ハ思フノデアリマス、唯政府ノ人ニ質問スル位ナラバ私ハ關係各省ニ參リマシテ一々相談ヲ致シマス、質スベキモノハ質シ、相談スベキモノハ相談シテヤリマス、今委員長ノ話ハ政府ニ質問スルノダカラ、委員ガ居ラレヨウガ居ラレナイガ構ハナイト云フコトハ當ラナイト思フ、定員數ヲ缺イテ此ノ委員會ヲ續ケテ行クト云フコトハ私ハ法ニ當ラナイト思フ、今委員長ノ話デハ他ノ委員會ガアツテ居ルト云フ話、他ノ委員會ガ何處ニアリマスカ、本會議モ開イテ居ナイ、本會議モナイノニ委員ガ來ナイカラ私ハ言フノデアアル、他ノ委員ヲ兼ネテ務メテ居ル、其ノ爲ニ其ノ方ノ委員會ニ出席サレテ居ルト云フナラバ私ハ何ヲカ言ハウ、本會議ガアツテ本會議ニ出席サレテ居ルトスルナラバ何ヲ言ハウ、豫算委員會ガアツテ豫算委員會ノ方ニ出席サレテ居ルトスルナラバ何ヲ言ハウ、他ニ委員會ハナイ、今日ノ委員會ハ此處ダケデアアル、ソレニ此ノ有様デアアル、デアルカラ私ハ之ヲ言フノデアアル、政府ニ質問スルノダカラ政府ニシナサイ、委員ガ居ラレヤウト居ラレナイト、ソナコトハ問題デハナイデヤナイカト云フコトハ取消シテ貰ヒタイ

○三善委員長 委員長ハ取消ハ致シマセヌ、只今ノアナタノ御話デスガ、私ハ委員

ガ居ツテモ居ラヌデモ宜イデハナイカト云フ意味デハアリマセヌ、委員ノ出席ノナイコトハ洵ニ御同様遺憾トスルケレドモ、アナタノ御質疑ハ政府ニ御質疑ヲナサルノデアツタナラバナサレテハ如何デゴザイマスカト言ツタノデ、委員ガ居ラヌデモ質疑ヲナサイト云フコトハ私ハ申上ゲマセヌ、唯アナタノ御質疑ハ政府ニ對シテノ御質疑デアツタカラ、政府ニ對シテナサツタラ如何デスカト、斯ウ申上ゲマシタ、アナタノ今述ベラレタ中ニハ、地方別ニ各、特色ガアルカラ、其ノ特色ヲ皆ノ人ニ聽イテ貰ハナケレバナラス、ソレガ政治ノ上ニ於テ最モ效果的デアルト云フ御意見ガアリマシタガ、是モ御尤モナ御意見ダト思ヒマス、併シナガラ委員ノ方ニ御差支ヘガアツテ御出席ノナイコトハ、アナタト同様ニ遺憾ニ思ヒマス、或ハ委員ノ方デハ速記録等ヲ御覽下サル方モ居ラレマセウカラ、ヤハリ地方ノ意見等ニ對シマシテハ十分御熱心ニ御研究ハナサルト思ヒマス、但シアナタノ今ノ御話デハ委員長ノ取消ヲ要求シテ居ラレマスケレドモ、委員長ハ取消ヲナスヤウナコトハ申上ゲテ居ナイ積リデス、左様御承知ヲ願ヒマス

改革シテ行カケレバ本當ノ政治ノ革新ハ出來ナイ、此ノダラシノナイコトヲ續ケテ、何處ニ明ルイ政治ガ行ハレマスカ、ハツキリシタ政治ヲヤラナケレバナラス、ソレヲヤルニ付テハ議員ノ總テノ行動ヲハツキリシナケレバナラス、私ハ委員會ガ始ツテ一日ダツテ缺席シタコトハナイ、隣ノ森委員ト二人ダケガ缺席シテ居ナイノデアアル、ヤルベキコトハヤリ、努ムベキコトハ努メ、言フベキコトハ言ハナケレバナラス、斯ウ考ヘテ居ル、今マデノヤウナダラシノナイ議會デハ國民カラ去ラレル、國民カラ去ラレナイヤウナ議會ニシナケレバイカス、サウ云フ考ヘカラ私ハ今日斯ウ云フ發言ヲスルノデアリマス、ソレデアリマス故ニ定足數ニ達シタ時ニ私ハ私ニ與ヘラレタ所ノ質問ヲシマス

○三善委員長 アナタノ質疑ハ留保セラルルト云フ御意見デアリマシタガ、委員會ノ進行ニ依リマシテ、十分理事トモ協議致シマシタ上デ、時間ノ都合ニ依ツテ適當ニ處理シタイト思ヒマス——次ハ土屋清三郎君

○土屋(清)委員 私ノ質問ノ番ニナツテ居リマスケレドモ、私モ今松本委員カラノ發言ガアリマシタ以上ハ、ソレニ關シマシテ一言申上ゲタイト思ヒマス

○三善委員長 議事進行デスカ

○土屋(清)委員 サウデス

○三善委員長 土屋君

○土屋(清)委員 私ガ丁度質問ノ番ニ當ツテ居リマシテ、政府委員ノ方モ澤山オ見エニナツテ居リマスガ、今松本君カラ議事進行ニ關シテ發言サレマシタコトハ、會議ノ構成ノ根本問題デアツテ、全ク松本君ノ言ハル通り定足數ヲ缺イテ居ル、即チ會議

ハ定足數ヲ缺イタト同時ニ嚴格ニ言ヘバ成立シテ居ナイ、唯從來ノ慣例上、本會議ニ於キマシテモ委員會ニ於キマシテモ、其ノコトガ問題ニナラナイ間ハ續ケテ參ツタノデアリマスガ、既ニ定足數ヲ缺イテ居ルト云フコトガ茲ニ明確ニサレマシタ以上ハ、此ノ儘會議ヲ進メルト云フコトハ議院ノ法規ガ許サナイ、ソコデ私ハ松本委員カラサウ云フ話ガナケレバ、今マデ長イ間ヤツテ來タコトデアルカラ宜シウゴザイマスケレドモ、サウ云フコトガ既ニ問題ニナツテ居リマスル以上ハ、先ヅ此ノコトヲ委員長ニ於テ御決定下サラナイト、其ノ儘議事ヲ進メルコトハ如何カト存ジマス、今日ハ私共非常ニ時間ガ惜シイ時デアルシ、政府委員ノ方々モワザ／＼斯ウシテオイデ下サツテ居ルノニ非常ニ御迷惑デアリマスケレドモ、法規ニ依ツテ運營サレテ行ク會議ガ、既ニ法規ニ合ハナイト云フ意見ガ委員ノ間カラ出マシタ以上ハ、此ノ點ヲ先ヅドウスルカト云フコトヲ委員長ニ於テ御決定ニナツテ、其ノ上デ議事ヲ御進メニナルカドウカト云フコトヲ御相談願ヒタイ、都合ニ依リマシテハ休憩シテ委員長カラ懇談サレテモ宜カラウト思ヒマス、是ハ何レカニ決定シナケレバ、將來ニ疑義ヲ貽スコトデアリマスカラ……

○三善委員長 今土屋君カラ御話ガアリマシタガ、御説モ御尤モト思ヒマス、唯他ノ方デ決算其ノ他ノ委員會ガ開カレテ居リマスノデ、ヤハリソチヲ方ニ御出席ニナツテ居ル方ガ相當アルト思ヒマス、ソレデ或ハ此ノ委員會ニ於テノ出席率ハ其ノ爲ニ相當少クナツテ居ルデハナカラウカト思ヒマス、委員長ハ成ベク議事ヲ圓滿ニ進メタイ

ト云フ考ヘデ今日マデ先例モアリマスノデ續ケテ來マシタノデアリマスケレドモ、御説ノヤウナ御意見ガアリト致シマスレバ、考慮シナケレバナラスト思ヒマス

○長野(長)委員 成程松本サンヤ土屋サンノ御意見ハ御尤モト思ヒマス、私モ同感デアリマス、併シ又一方カラ考ヘテ見マスト非常ニ重要ナ議案ノ審議ヲ早クシナケレバナラスヤウナ色々事情ガアルト思ヒマス、私モ實ハ農林大臣ノ出席ヲ求メマシテ茲ニ速カニ明カニシテ戴カナケレバナラス問題ガアリ、洵ニ今大事ナ時刻ニナツテ居ルノデアリマス、ソコデ委員長ト致シマシテハ至急ニコチラヘ登院セラレテ居ル者ノ中デ差支ヘナイ人ニ集ツテ戴カユニ御盡力ヲシテ戴クコトニシマシテ、委員長ノ仰セラレタヤウニ今マデノ慣例ト言フト松本サンナドノ議論カラスルト理論的ニハ如何カト思フケレドモ、何卒此ノ點ハ他ノ一方ノコトモ考ヘテ戴イテ、然ルベク委員長ニ善處シテ戴カユニシテハ如何デアリマセウカ

○三善委員長 一寸速記ヲ止メテ……

(速記中止)

○三善委員長 速記ヲ始メテ……

○石井委員 色々御意見モアルヤウデアリマスガ、本日ハ此ノ程度デ散會セラレテ、能ク協議シテ戴イタラ如何デセウカ

○三善委員長 石井君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○三善委員長 ソレデハ動議ガ成立シマシタカラ散會致シマス、次ノ日程ハ公報ヲ以テ御通知致シマス

午後三時三十分散會

昭和十七年二月九日印刷

昭和十七年二月十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局